

(様式6)

A0201

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (火) 1日間																					
出張先 (目的)	東京都港区赤坂 1-12-33 ANA インターコンチネンタルホテル東京 B1階 『浜松やらまいか交流会 2024』参加・事業調査・意見交換																					
出張者氏名	柳川樹一郎	太田 康隆	澁美 誠	花井 和夫																		
	高林 修	戸田 誠	倉田 清一	加茂 俊武																		
	松本 康夫	平野 岳子	齋藤 和志	井田 博康																		
	露木里江子	小野田康弘	神間 郁子	中野 和幸																		
	辻村 公子	藤田 典良	鈴木 裕之	(計 19名)																		
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	298,610 円	新幹線往復乗車券 浜松駅⇄東京駅 @15,820円×18名分=284,760円 1名分のみ公務終了後合流の為 静岡ー東京ー浜松 新幹線代 13,850円																				
"	6,840 円	地下鉄代 ①新橋 ~ 溜池山王 @180円×19名 = 3,420円 ②溜池山王 ~ 東京駅 @180円×19名 = 3,420円																				
日 当	27,000 円	@1,500円 × 1日 × 18名分																				
合 計	332,450 円																					
<table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">金 額</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </table> 上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。 令和 7 年 2 月 7 日 代 表 者 会 長 倉田 清一 					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円			¥	3	3	2	4	5	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
		¥	3	3	2	4	5	0														
＜詳細＞ 日程 新幹線 JR 地下鉄 徒歩 徒歩 地下鉄 新幹線 浜松駅 == 東京駅 / 新橋駅 *** 溜池山王駅 -- 会場 -- 溜池山王駅 *** 東京駅 == 浜松駅 ※新幹線チケット代 / 1/31 遠州鉄道 (株) 支払 ※日当代 (18名分のみ支給。公務後合流した1名分は重複の為無支給。)																						

B No. 624178

2025年 / 月 31日

領 収 証

浜松市議会 自由民主党浜松様

金 額	¥ 298,610
-----	-----------

但し 2/4 JRA金として 13820×18人
13850×1人

上記の金額正に領収致しました。

現金
振込
カード
その他



内訳

	税込金額	消費税額
10%	298,610 円	(27,146 円)
8%	円	円
非課税	円	円
不課税		



遠州鉄道株式会社

〒430-8555 浜松市中区堀町12番地の1
登録番号 T5080401000702



※社印、検印のないものまたは金額を訂正したものは無効です。

令和 7 年 1 月 1 4 日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 倉田 清一 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
氏 名 視察幹事 平野 岳子 氏 印

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

- 1 出張者 倉田 清一 議員、松本 康夫 議員、平野 岳子 議員、井田 博康 議員、
柳川樹一郎 議員、太田 康隆 議員、渥美 誠 議員、花井 和夫 議員、
戸田 誠 議員、高林 修 議員、加茂 俊武 議員、齋藤 和志 議員、
露木里江子 議員、小野田康弘 議員、神間 郁子 議員、中野 和幸 議員、
辻村 公子 議員、藤田 典良 議員、鈴木 裕之 議員

(以上 19 名)

2 期間及び出張先

令和 7 年 2 月 4 日 (火) 1 日間

東京都港区赤坂 1-12-33 ANA インターコンチネンタルホテル東京

3 目的

浜松やらまいか交流会 2024 参加

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 鳥井 徳孝 様

会 派 名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 倉田 清一 氏 印

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

自由民主党浜松 やらまいか交流会 日程表 (案)

(1月29日現在)

◆出張日程 令和7年2月4日(火)

◆視察先 やらまいか交流会 港区赤坂1-12-33 ANA インターコンチネンタルホテル東京
問い合わせ先 浜松市東京事務所 ☎03-3556-2691 担当: 村木・石塚職員

◆参加議員 柳川樹一郎 議員、 太田 康隆 議員、 渥美 誠 議員、 花井 和夫 議員、
 高林 修 議員、 戸田 誠 議員、 倉田 清一 議員、 加茂 俊武 議員、
 松本 康夫 議員、 平野 岳子 議員、 齋藤 和志 議員、 井田 博康 議員、
 露木里江子 議員、 小野田康弘 議員、 神間 郁子 議員、 中野 和幸 議員、
 辻村 公子 議員、 藤田 典良 議員、 鈴木 裕之 議員

(総計19名)

2月4日

(火)

※10:00～大型公共施設建設特別委員会

※副議長 14:00～15:30 静岡県庁にて公務 終了後 静岡発 15:57→17:18 東京着

	新幹線	
	==	
浜松発		東京着
ひかり 506 号	13:17	14:42
こだま 722 号	13:25	15:18
こだま 724 号	13:58	15:48
ひかり 508 号	14:17	15:42
こだま 726 号	14:25	16:18
こだま 728 号	14:55	16:48
ひかり 510 号	15:17	16:42
こだま 730 号	15:25	17:18

JR 山手線(品川方面行) 東京メトロ銀座線(渋谷行)
東京 == 新橋 == 溜池山王

※(徒歩1分)会場へ

正副議長合流

《浜松やらまいか交流会》(議長+19名)
※受付 17:30
第1部 市政報告会 18:00～18:25
第2部 懇親会 18:30～20:10
(市長挨拶、新やらまいか大使紹介等)
於:ANA インターコンチネンタルホテル東京
地下1階『プロミネンス』

	新幹線	
	==	
東京		浜松
こだま 757 号	20:27	22:18
ひかり 665 号	21:06	22:26
こだま 811 号	21:45	23:25
ひかり 669 号	22:03	23:17

〈昼食〉(各自)

【会場】

ANA インターコンチネンタル
ホテル東京

東京都港区赤坂
1-12-33
TEL:03-3505-1111

(様式 11)

A0201

令和 7 年 2 月 7 日提出

(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 倉田 清一 様

報 告 書

出張年月日 令和 7 年 2 月 4 日 (火) 1日間

出張先 東京都港区赤坂 1-12-33
ANA インターコンチネンタルホテル東京 地下 1 階

出張の理由 浜松やらまいか交流会 2024 参加
事業調査 ・ 意見交換会

出張者氏名

柳川樹一郎	太田 康隆	渥美 誠	花井 和夫
高林 修	戸田 誠	倉田 清一	加茂 俊武
松本 康夫	平野 岳子	齋藤 和志	井田 博康
露木里江子	小野田康弘	神間 郁子	中野 和幸
辻村 公子	藤田 典良	鈴木 裕之	

(以上 19 名)

(出張の顚末)

別紙 報告書の通り

(備考)

浜松やらまいか交流会に参加して

今年度のやらまいか交流会は、参加者も例年になく多いように感じました。名刺交換も行いましたが、多くは、各省庁から浜松の役職を経た方々と、主に話をさせて頂きました。皆さんからは、また浜松で仕事をしたいと言っていました。小野田議員からの紹介で、可美中の剣道部で北高から自治医大へ行き現在はスタンフォード大学にいる方を紹介していただきました。小野田議員の一つ先輩で■■■■部長の同級生だそうです凄い人がいるなとびっくりしました。参加者は、各省庁や企業関係者（全国的に活躍している企業）それに浜松サポーターズクラブ会員の方など総勢300名の余の参加で行われ懐かしい人にも再会できました。それぞれの分野で活躍されており、浜松の為ならと言う思いは強く、どんな事でも言ってくださいと言っていました。この様な催しをしていることにより、やらまいか大使だけでなく、より多くの参加さる方が浜松に思いを寄せてくれることが何よりです。浜松市の宣伝効果を狙う事においては欠く事のできないイベントと思います。ぜひ来年も開催されることを願います。

以上でやらまいか交流会参加の報告とします。

令和7年2月6日 柳 川 樹 一 郎

(様式 11)

令和 7 年 2 月 5 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏 名 印	太田 康隆
(出張の顚末) ・やらまいか大使に任命されたお笑いコンビ「ラブレターズ」の塚本直毅さんと会った。浜松北高の出身で、芸能の世界へ入ったが、浜松を宣伝していくという力強い意志を確認した。 ・元・企画部長の清田浩史氏は、現在総務省審議官として、公営企業を担当しているとの話であった。 ・国交省道路局の高速道路経営管理室長の長谷川信栄氏と会い、浜松の存在を強くアピールしておいた。	
(備考)	

浜松やらまいか交流会 報告書

令和7年2月5日

渥美 誠

- ◆日時 令和7年2月4日（火）
- ◆会場 ANA インターコンチネンタルホテル東京
- ◆内容 第1部 市政報告会
第2部 懇親会
第1部 市政報告会

【概要】

第1部は、中野祐介市長が、各界からの参加者への感謝及び今回、交流会2月開催に至る経緯と理解を求め、本市最近の状況を伝える。最初に、1昨年、徳川家康公が17年間過ごした当地も舞台となった大河ドラマ「どうする家康」が、本市来訪者の盛況効果に繋がった。また、去年、浜名湖花博2024では、100万人の皆様を迎え、秋には、浜松開催の全国茶品評会では、農林水産大臣賞、産地賞を獲得した。更に、6年ぶりの開催となった浜松国際ピアノコンクールでは、52回目にして日本人女性ピアニストが優勝した。次に、人口減少傾向にあるが、餃子の街、健康寿命日本一、良好な交通アクセス、寛容な風土市民性、フィリピン、インド等海外人材交流及び協定締結、スタートアップから世界企業、若者転出超過等を掲げ、まち、ひと、しごと創生を一体的に進める6つの柱からなる新しい10年計画を4月から展開する。

第2部 懇親会

【概要】

第2部は、衆参国会議員、静岡県知事、静岡県議会議員、浜松市議会議員、浜松やらまいか大使、省庁・企業関係者等、浜松サポータークラブ会員が参加、開会后、中野市長挨拶、来賓紹介、浜松市やらまいか大使紹介、饗開き・乾杯と続く。浜松市やらまいか大使紹介では、令和6年度新任大使を紹介した上で、その中の一人、お笑いコンビ「ラブレターズ」塚本直毅氏が自己紹介、PRを行い、その後、中野市長が塚本氏を委嘱する。懇親会場では、入り口から正面の両サイドに、市の9ブース、企業の8ブースを合わせた17ブースを配置し、市職員、企業・団体関係者が、浜松をPRする。また、「浜松のお茶コーナー」、「峯野牛の鉄板焼き」が会場を盛り上げる。各ブースでは、シティプロモーションのPR、地域資源の活用、やらまいかブランドの創生、食の文化、中山間地域の魅力発見、民俗芸能・歴史的風致等、本市の様々な魅力を発信する。

【総括所感】

今回の交流会は、2部構成ではあるが、やらまいか大使が、どのような活動をしているのか等の発言や自身の意見等を伝える場面を、交流会全体の中で設けてはと思う。やらまいか大使116人＋1組が発信するそのパワーに接することは、大変大きな意義がある。また、天竜区役所区振興課及び市民協働・地域政策課ブースでは、「勝坂神楽」継承を支える「NPO法人わたぼうしグランドデザイン」XXXXXXXXXX氏と出会い、改めて、伝統芸能の素晴らしさ、継承の重要性を共有、今後の取組を確認した。

(様式 11)

令和 7 年 2 月 5 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏名印	高林 修
(出張の顚末) やらまいか交流会に出席し、在京の浜松出身者との交流を深めた。 第1部は中野市長による市政報告が行われ、特に少子化、人口減少の現況と対策について話され、「しごと、ひと、まち」の相互連携が地方創生2.0につながるとの講演でした。当然浜松市の日本一にも触れ、餃子消費量も連覇だろうと言われた。 第2部は、市長挨拶、来賓紹介、新やらまいか大使の「ラブレターズ」さんお紹介、饗開き・乾杯で始まり懇親会へと移った。うなぎいも協同組合、春華堂、ヤタローグループ、花の舞酒造、各市の所管課など17のブースが開かれた。多くの省庁、企業関係者の皆さん、浜松サポーターズクラブ会員の皆さん全員はとても無理としても交歓できた。例えば、高校の同級生や先輩の■■■■日本航空の会長、静岡新聞社の■■■■東京支社長、シンガーソングライター■■■■さんなどとお話できた。ちなみに浜松市議会議員は28名の出席であった。以上	
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 2 月 5 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏 名 印	戸田 誠
(出張の顚末) 株式会社フェニックスの■■■さんと■■■さんと好調な三遠ネオフェニックスの活動についてお伺いしながら、浜松が推進する「スポーツするなら日本のド真ん中浜松・浜名湖」に協力して頂くように話をさせて頂いた。小学生や中学生にバスケットボールの魅力を知ってもらうための地域活動をしていることを聞き、中学生の部活動への協力やスポーツの魅力を今後も若者に伝えて欲しいとお願いした。また、浜松が今後展開する見るスポーツの施設改修にともないプロの活動しやすい場所の提供ができるのでより多く浜松で試合を開催して欲しいとのお願いも併せてお願いした。 市のウェルネス推進のブースでは野菜接種のベジメータ測定会が行い浜松の健幸を推進する PR していたので測定をして「頑張ってます」の結果でした。野菜を接種することに気を使っている証明ができて良かったと思ったともに健幸にきをつけている市を PR できていると感じました。 その他、ヤタローさんの非常食ブースやローランドさんの特殊プリンターなど、浜松の企業が持つ力を拝見でき、浜松は魅力ある地域であることを PR 出来ると確信できました。	
(備考)	

会派名 自由民主党浜松
代表者 倉田 清一 様

報 告 書

出張年月日	令和 7年 2月 4日
出張先	東京都港区赤坂 ANAインターコンチネンタルホテル東京
出張理由	「浜松やらまい交流会 2024」参加者との意見交換
出張者氏名印	倉田 清一

(出張の顚末)

2月4日(火)18時30分から、ANAインターコンチネンタルホテル東京において開催された「浜松やらまい交流会2024」に参加して、参加者と意見交換を行った。

【第1部】18:00～18:30:中野市長から、パワーポイントを使っの市政報告。
「まち・ひと・しごと」の創生

【第2部】17:00～:参加者との交流会

今年度、新たに任命された「やらまいか大使」は5名でした。

当日、参加されたのは、お笑いコンビ「ラブレターズ」の塚本直樹で、平成17年から創設されたこの制度は総勢116名、1組になった。

会場内には、食材をご提供いただいている業者・団体等のブースが並び、賑わっていた。

各ブースの方々と名刺交換を行いながら、課題等の意見交換を行った。

土木部のブースでは、後輩たちが本市の道路事業の取組み等を熱心に対応しており、頼もしく、嬉しく感じた。

【所感】

新任の「やらまいか大使」が1名しか参加していただけず残念でした。また、既「やらまいか大使」が出席しているにも関わらず、その照会が無いことも残念であった。

これでは今後出席してくなくなることが心配である。そうならないように、しっかりフォローして貰いたい。

今年は、うなぎをはじめ食材が豊富で、食材に舌鼓を打ちながら多くの皆様と交流することができ、有意義な交流会となった。

親善大使の皆様、並びに首都圏で活躍されている皆様の益々のご発展とご活躍を祈念する。

令和7年2月5日提出	
会派名	自由民主党浜松
代表者	倉田清一 様
報 告 書	
出張年月日	令和7年2月4日
出張先	東京都港区
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため
出張者氏名	加茂 俊武
(出張の顚末) 2月4日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会に参加し、交流会のあり方や雰囲気について考えるとともに参加者と意見交換等を行った。 【浜松やらまいか交流会】 ●ブース出展、料理について 市担当課のブースと民間企業ブースの2種類がある。毎年、出展頂いている民間企業の方々は、浜松市の為に、様々な尽力を頂いていることが、よく理解できた。特に、本年は、プロスポーツチームのブースが増えており、大変、華やかな雰囲気であった。今後のスポーツコミッションにより一層、期待するところである。 東京事務所としては、業者の選択については、どの業種の業者を、どこまで声をかけて呼ぶのか悩ましい面もあり、今後の課題である。 料理については、バイキング形式であるが、例年に比べ、混雑なくチョイスでき、量的にも満足のいくものであった。しかし、逆をとらえると、参加者が例年より少なかったのではとも感じた。また、浜松パワーフードのPRを加えることができないか検討すべきであると感じた。 ●やらまいか大使について 新たに任命されたラブレターズの塚本さんと会話をした。大変、喜んで頂いてありがたいことである。今後の活動に期待をしたい。 課題として、登壇した全員を紹介する機会を設けるべきだと強く感じた。せっかく来場頂いたのだから、来場者の皆さんに、より知ってもらうチャンスではないか。時間制限もあるだろうが、一考が必要である。	

●参加者との意見交換

・HAYATE

次男の高校の先輩が3名在籍しており、活躍を期待するところであり、話題の中で取り上げさせて頂いた。本年は8月に浜松球場にて試合を行うとのことで、盛り上がり期待したい。浜松の野球人口は少年団や中学校の部活をみると減少傾向にあると感じるが、身近なプロ野球球団が地域にあることは、する野球みる野球のより一層の活性化につながると感じた。

・サツ川製作所

様々なノベルティグッズを作成し、浜松を盛り上げるつもりであるとのこと。今回も、利益目的でなく浜松のPRの為にボランティア精神で頑張るということで、大変ありがたいことである。

・三遠フェニックス

豊橋アリーナの件は大変心配をしているとのこと。浜松アリーナが大規模改修を控えており、ホームとして検討頂くようお願いをした。

フェニックスは地域に根差した活動をしており、依頼があれば三遠地域のどこへでも伺うとのこと、地域振興や子ども達の夢を創造する取り組みに大変感銘をうけた。身近なプロスポーツ団体は大変、有意義で貴重な存在である。

東京都（やらまいか交流会 2024）視察報告書

令和 7 年 2 月 7 日

松本 康夫

視察日程 令和 7 年 2 月 4 日（水）

視察地 東京都 ANA インターコンチネンタルホテル東京

視察目的 東京都（やらまいか交流会 2024）参加者との意見交換等

【概要と所感】

市政報告会では、中野市長が任期の折り返し地点に立った現時点での思いや、これまでの実績や取り組みについて丁寧に語られた。これまでの歩みを振り返りながら、地域課題に真摯に向き合ってきた姿勢と市政への真剣な向き合い方が伝わったと感じる。また人口減少や高齢化、地域経済の活性化など、浜松市が直面する課題は多岐にわたるが、だからこそ市民一人ひとりが「浜松の未来」に自ら関わっているという実感を持てるような、市政の見える化と参加の仕組みが求められている。今回の報告会をきっかけとして、市長が掲げる理念や目指す都市像について、さらに市民と共有し、具体的な施策としてどう展開していくのか、今後の説明や対話の機会を通じて、浜松の持つ豊かな資源や人材を生かしながら、共に未来を築いていく姿勢が今後の市政運営においてさらに明確に示されることを、強く期待している。

第 2 部では、やらまいか大使として新たに就任した塚本直毅氏らの紹介があり、浜松市を多角的に PR する意気込みが伝わってきた。特に塚本氏のように全国的に活躍する人物が浜松をアピールすることで、若い世代にも良い影響を与えるだろう。ERIKO 氏や池野文昭氏のような多様な分野の大使の参加も、浜松の魅力を幅広く伝える上で大きな力になると期待できる。展示ブースでの交流も盛んで、地域と市民、外部とのつながりの大切さを改めて実感した。

(様式 11)

令和 7 年 2 月 5 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区・ANA インターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏 名 印	平野 岳子
(出張の顚末) 「やらまいか」は、「やってみよう」「やってやろうじゃないか」を意味し、新しいことに果敢にチャレンジする精神を表す、浜松市を象徴する言葉。 本市の情報発信及び首都圏における浜松ゆかりの方々の交流を目的とする「浜松やらまいか交流会」が今年も東京で開催され、参加した。 ◆第1部は、中野市長から市政報告会。興味をもってメモしている人、スクリーンを撮影する人が多く、浜松市の現状と課題に多くの方が耳を傾けた。 ◆第2部では、浜松にゆかりのある方々との交流会。 今年度新たに選任された「やらまいか大使」は5名。当日参加された、お笑いコンビ「ラブレターズ」の塚本直毅さんが紹介された。平成17年から開始したこの制度は総勢116名1組となったようだ。各分野で活躍され、全国的な知名度や実績等を有する浜松市にゆかりのある方々であるが、当日参加頂いた方をステージ上でお名前だけでも紹介すべきと感じた。また、ステージ上のスクリーンにて紹介映像を流す等、「やらまいか大使」の方々にもう少し配慮すべきではないかと思った。昨今の大使の参加人数が減少気味ではないかと課題を感じる点からも、改善点が必要と感じる。 会場内では、ブース紹介も興味深く、浜松の食材に舌鼓を打ちながら多くの方々と名刺交換をして交流をした。私自身も、さらに本市の魅力発信と発展の為に尽力することをお誓いすると共に、親善大使の方々の一層のご活躍、本市へのご貢献をお祈りしたい。	
(備考)	

提出日 2024. 2. 7

自由民主党浜松

会長 倉田清一 様

自由民主党浜松 齋藤和志

出張報告書

■出張日時 2025. 2. 4(火) 18:00~20:00

■出張先 東京都港区 ANA インターコンチネンタルホテル東京

■内容 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換会等

■出超額未

第1部 市政報告会 中野市長報告

※パワーポイントにより、本市の概要紹介・本市の課題・地方再生取り組みの必要性等を報告

第2部 懇親会

- ・開会
- ・市長挨拶
- ・来賓紹介
- ・浜松市やらまいか大使紹介
令和6年度新任大使 塚本直毅 氏 挨拶
(お笑いコンビ「ラブレターズ」)
- ・鏡開き・乾杯
- ・閉会

■所 感

- ✓ 恒例となった、浜松ゆかりの方々との交流と本市の食・観光・産業・自然等の魅力を発信することを目的として開催され、この催しをバックアップするとともに、出展者や交流会参加者の意見や感想を聴取した。出展者からは、「浜松市をもっと元気に、そして全国のみならず海外にも積極的に浜松市を発信していただきたい」、そして参加者からは「立地の良さ・音楽の街・自然環境に恵まれた街・ものづくりの街等の魅力に溢れているが知名度は低く、もっと個性ある街づくりが必要」との意見が多々あった。
- これらの意見を聞く限り、自治体や民間企業、住民といった地域の主体者が産業振興策など特色のある施策の推進により、人口減少を抑止し、持続可能な社会の形成を目指す政策または一連の取り組みを行うべく、本市の魅力・個性をどのように導き出す政策を、他都市の模倣ではなく独自色を出す施策の展開が必要である。また、本交流会の時間と時間帯であるが、時間が詰まっているとともに、時間帯を若干早くしてゆとりをもって開催すべではないか。そして、毎年同じような内容ではなく、何か浜松の魅力を前面に出す企画が必要ではないかと感じた。そして、このイベントをもっと発信すべきではないか、とも感じた。

令和7年2月10日提出

会派名 自由民主党浜松
代表者 倉田清一 様

報告書

出張年月日 令和7年2月4日

出張先 東京都港区赤坂1丁目12-33

出張の理由 浜松やらまいか交流会出席のため

出張者
氏名印 井田博康

(出張の顚末)

2月4日(火)18時から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された。第1部、中野市長による市政報告会・第2部浜松やらまいか交流会懇親会が開催され、参加者・ブース出展者と意見交換等を行った。主なやり取りは下記の通りである。

【市政報告会】

参加者に対し中野市長から詳細な施策の説明よりも現在の浜松市の状況とこれからの取り組みについての報告がありました。

中野市長が危機感を持っていることは人口減少であるとし、しごと・ひと・まちの一体的・総合的な創生を図ることが重要とした。「しごと」に関しては産業人材の確保、働く場の創出、稼ぐ力の強化、特に「都心に出た人たちが浜松に戻っても仕事がない」という状況を無くすることが重要であるとしていた。「ひと」に関しては出会いから子育て、健康長寿まで切れ目のない支援を掲げ、「まち」に関しては観光、食、文化、スポーツなど、にぎわい・魅力あるまちづくりを掲げ、人口減少からの脱却・転換を図ることを表明した。簡単ではないと思うが、実現に向け共に頑張っていきたいと感じた。

【やらまいか交流会】

交流会では、令和6年やらまいか大使にお笑いコンビ「ラブレターズ」の塚本直毅氏をはじめ、荻野明彦氏、涼宮あつき氏、竹内由恵氏、山口聡氏の5名が委嘱された。

省庁・企業関係者の皆さんや、PRブースでは、プレス浜松の代表理事の[REDACTED]他と今期、成績好調のチームの今後の展開やスケジュールについて話をさせて頂きました。

大変有意義な時間が過ごせました。やрмаいか大使の方々の活躍を期待します。

(様式 11)

令和 7 年 2 月 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区 ANA インターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者氏名印	露木 里江子
第 1 部では中野市長による市政報告会が行われた。現状、課題から、市長が任期の半期を折り返す今、具体的に方針を強く語る必要があったのではないかと感じた。全国、またはグローバルに活躍する皆さんに発するメッセージとしては弱かったと思う。 第 2 部の交流会では、新任の「やらまいか大使」のお笑いコンビ「ラブレターズ」の塚本直毅氏の紹介がされた。歴代の「やらまいか大使」も多くお見えになった。壇上には上がったが、お名前だけでも紹介するべきではないかと感じた。 会場では、活発な交流が行われていた。 会場内には、浜松市の道路企画課、ウエルネス、天竜区など展示ブースで説明がされていて、多くの方が耳を傾けていた。 参加者との主なやり取りは次の通り ・新任やらまいか大使 塚本直毅氏 2024 年キングオブコント優勝者である塚本氏は、放送作家としても活動されており、浜松の PR をしていかななくてはとおっしゃっていた。 ・やらまいか大使 ERIKO 氏 様々な音楽活動を通して、また来年の大河ドラマで中村家も再度注目されることになるといいとおっしゃっていた。ERIKO 氏は、様々なイベントにも参加し、都心と浜松を多く移動しているためゆっくりとご意見を伺ってみたい。 ・やらまいか大使 池野文昭氏 アメリカから見た浜松について、視野を広げるべき。	
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 2 月 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区 1-12-33
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏 名 印	神間郁子

(出張の顚末)

2月4日(水)18時からANAインターコンチネンタルホテル東京において開催された浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやりとりは以下のとおりである。

【浜松やらまいか交流会】

◆川崎市総務企画局東京事務所長 中岡祐一氏

令和4年に政令指定都市移行50年を迎えた、人口154万人を超える人口を有する。勢いのある川崎市。特別市(特別自治市)制度について、意見交換した。行政視察の受け入れなどについても、有意義な情報交換ができた。

◆浜名湖社中株式会社 氏

浜松市広域アドバイザーでもある氏。三遠南信の今後の連携推進について、情報交換ができた。

◆静岡県人会理事長 氏、氏

人口減少の本市にとって、関係人口の要となる県人会の存在は大きい。ふじのくに観光公使でもある氏とは、静岡県のみならず本市の情報の発信とキャッチによって、引き続きご尽力いただくよう、意見交換ができた。

◆ホンダFCブースにて 鈴鹿製作所主幹 氏、ホンダFC副部長 氏
地元のサッカーチームホンダFCには、地域貢献に力を入れてもらっており、今後も地域の祭りや自治会行事への積極的参加をお願いできた。スポーツを通じたまちづくりへの有意義な意見交換ができた。

(様式 11)

令和 7 年 2 月 5 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏名印	中野 和幸
(出張の顚末) 市出身者や政治、経済、文化、芸術などの各分野で活躍する人が参加されていた。 まず、中野市長から「浜松から地方創生 ～浜松市の取り組み」との浜松市の現状等の話を聞き、その後の交流会では、新任のやらまいか大使のお笑いコンビ「ラブレターズ」の塚本直毅さんの紹介がされた。 浜松市の出身者のたくさんの方々とお会いできた。 地元の若い人たちも東京で活躍されていて、小さな頃から知っているのが成長された姿を見て驚いた。 皆さんと協力をして、浜松をもっと盛り上げていきたい。 そして、浜松市に戻ってきたいと思うような浜松市にしていけないといけないと思った。	
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 2 月 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏名印	辻村 公子
(出張の顚末) 首都圏で活躍する浜松ゆかりの方が集まる意見交流の場は、大変貴重であり、また久しぶりに浜松の食文化も味わっていただけたことで、故郷の良さを改めて感じていただけた『やらまいか交流会』となったのではないのでしょうか。 まず第一部の中野市長からの市政報告では、市長の掲げる、まち・ひと・しごとの3本柱がはままつからの地方創生であると同時に、浜松の人口減少、特に若者、女性の流出の現状が大きな課題でもあります。この課題については市議会としてもしっかりと取り組まなければなりません。 第二部では、新 やらまいか大使の塚本さんの紹介、省庁、企業関係者、浜松サポータークラブの会員との意見交換、また企業 市のブースが会場1か所に集結することで、短時間で多くの情報や、体験をすることができ有意義な時間でした。各ブースのPRは多くの人たちに浜松の魅力発信のよい機会になりました。『やらまいか交流会』を開催したことにより、さらなる浜松の活性化、本市からの若者離れが少しでも緩やかな方向に向かうことを期待します。	
(備考)	

令和 7年 2月 6日提出	
(あて先)	会派名 自由民主党浜松 代表者 倉田清一 様
報 告 書	
出張年月日	令和 7年 2月 4日
出張先	東京都港区赤坂 1-12-33 ANAインターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出張者 氏 名 印	藤田 典良 
(出張の顚末) 2月4日 午後18時から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやりとりは下記のとおり 【浜松やらまいか交流会】 ◆運営方法等の確認（東京事務所長からの説明及び現地確認） ・PRブースについて、峰野牛やうなぎをはじめとする浜松の特産品を展示、提供することで、参加者へ効果的なプロモーションができていると感じた。 ・リポーターを含むカメラクルーが会場内をインタビューして回りながら、その映像がプロジェクタで映し出されたことで、会場内に臨場感と一体感が生まれた。 ◆参加者からの意見聴取等 ・やらまいか大使 塚本直毅 氏 キングオブコントで優勝された、お笑いコンビ「ラブレターズ」の塚本氏から、本市の観光をテレビなどのメディアを活用し県内外への発信を積極的に取り入れることについての意見をいただいた。 ・総務省（消防庁）福山和季 氏 浜松市消防局から消防庁へ出向している、地元消防局員との情報交換を行った。 災害有事の避難場所整備や防災備蓄品、消防車両の更新整備などについて、現場の状況を周知している方の目線で、浜松市に活かせるように見識を高めていきたいと考えている。	

【所感】

- ・交流会参加者からは本市政策等に対する要望や貴重な意見を数多く聴くことができ、有意義な会であり来年度以降も継続して参加していきたいと考えている。
- ・浜松市民会（大学の県人会）のようなものが組織され、露出が増えてくると良いかと思う。仕掛けが必要。
- ・教育に関わる案件については、いただいた意見を当局に伝え、早急に対応できるよう要請していきたい。

(備考)

令和7年2月5日提出

(あて先) 会派名 自由民主党浜松
代表者 倉田 清一

報告書

出張年月日 令和7年2月4日

出張先 東京都港区赤坂1丁目12-33
ANA インターコンチネンタルホテル東京

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換

出張者氏名印 鈴木 裕之

(出張の顚末)

2月4日(火)午後6時30分から開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやりとりは下記のとおり。

◆運営方法等の確認(東京事務所長からの説明及び現地確認)

・PRブースについて、本市企業や所管部等の内容等が参加者に分かりやすくアピールできており、参加者へ効果的なプロモーションができていると感じた。

◆参加者からの意見聴取等

・株式会社ヤタロー 執行役員 YI 事業部兼海外・教育・企画推進室 氏
ヤタローの海外戦略及び海外人材の登用等について意見交換をさせていただいた。

・国道交通省 道路局総務課 高速道路経営管理室長 長谷川信栄 氏
長谷川氏の現在の所管や国土交通政策等について意見交換をさせていただいた。

・経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課長 橋本泰輔 氏
昨今のヘルスケア産業政策等について意見交換をさせていただいた。

◆その他、意見交換した方々

・地方公共団体金融機構 氏

・経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 係長 忠内美保 氏

・経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 係長 金子恭大 氏

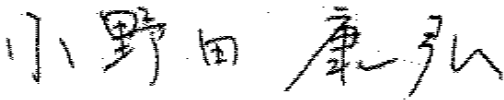
・株式会社ヤタロー YI 事業部 氏

【所感】浜松やらまいか交流会の運営等については、各ブースともに浜松をPRするための施設や商品などをアピールできており、非常に効果的であると感じた。また、国の機関の各所で活躍されている方や企業の方々の動向等について一度に意見交換させていただくのは非常に有意義であり、こういった関係性が持てる場は来年以降も継続していくことが重要である。参加者から、本市政策等に対する要望や貴重な意見も数多く聴くことができた。来年度以降も継続して参加していきたい。

(様式 11)

令和 7 年 2 月 7 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区赤坂
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏 名 印	花井和夫
(出張の顚末) やらまいか交流会2024交流会が東京・赤坂のANA インターコンチネンタルホテルで開催され出席した。東京首都圏での浜松の情報発信と交流を目的としており、交流会に先立ち、中野浜松市長の市政報告会が開催され浜松の紹介や地方創生など浜松市の取り組みについて講演が行われた。交流会では、市長の挨拶の後、出席の「浜松市やらまいか大使」が壇上に上がり、新しく大使に就任したキングオブコント2024で優勝したお笑いコンビの「ラブレターズ」塚本直毅さん(浜松市の出身)に委嘱状の贈呈があり、挨拶があった。浜松の地酒「花の舞」で饗割り、浜松商工会議所の 〇〇〇 の音頭で乾杯が行われた。うなぎや餃子にみかん・・・と浜松の誇る食材による美味しいものが沢山！地元企業等のPRのブースもあり浜松を知ってもらう良い機会となった。浜松日体高校出身でTVでもお馴染みの流通アナリストとして活躍しているやらまいか大使の渡辺広明氏、2年前に就任した東京と浜松で活躍の邦楽囃子指導者の福原鶴一郎氏とも久しぶりにお会いすることができた。家康公に付いて浜松から江戸に出て日本橋で版元を開設し今日まで続いている「伊場仙」の 〇〇〇 さんも参加されていましたが、探すもお会いできず残念であった。東京など関東地域在住の浜松にご縁のある方が一堂に会し交流する貴重な機会であり、関係人口を繋ぎとめるとともに増やす機会でもあり、新たな交流に発展する機会ともなっている。	
(備考)	

(様式 10)

令和 7 年 2 月 20 日提出	
(あて先)	会派名 自由民主党浜松 代表者 倉田 清一
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 2 月 4 日 ~ 令和 7 年 2 月 4 日
出張先	東京都港区赤坂 ANA インターコンチネンタルホテル
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出張者 氏 名 印	 (署名又は記名押印をしてください。)
(出張の顚末) 2 月 4 日 午後 6 時 30 分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、やらまいか交流会 2024 において、参加者と意見交換等をおこなった。主なやり取りは、下記のとおり報告します。 【浜松やらまいか交流会 2024】 ○参加者からの意見聴取等 ・やらまいか大使 池野 文昭 氏 スタンフォード大学の研究員として、医療機器ベンチャーの研究開発などに携わり、日本とアメリカを行き来している。小中学校の先輩でもある。 ・やらまいか大使 なな茶 氏 インフルエンサーとして、浜松と東京を往復し浜松の魅力発信について伺った。 ・やらまいか大使 ラブレターズ 塚本 直樹 氏 やらまいか大使に任命された心境を伺った。	

【所感】

・池野さんは、小中学校の先輩で同じ剣道部に所属していた。普段は、アメリカと日本を行き来し、精力的に活動をしている。今回、池野さんはドバイから日本へ帰国し、やらまいか交流会に参加されていた。以前、出身中学校にて講演をしていただいた時があり、当時浜松の魅力を中学生に発信していたことが印象的であった。今回も久しぶりにお会いして話をしましたが、いつも浜松の事を考え、行く先々で浜松の事を言っているとおっしゃっていました。やはり、外から浜松を見ているので、色々なことに気付いていると感じました。

・なな茶さんは、以前から何度かお会いしていましたが、今回、新たにプロデュースしたインフルエンサー事務所について伺いました。インフルエンサーとして情報収集や、事務所を立ち上げた思いなどを聴き、顧客からどのように要望を吸い上げビジネスとして情報発信の大変さ感じた。色んな事にチャレンジしている感心した。

・ラブレターズの塚本さんは、今回やらまいか大使に任命され、親が一番喜んでくれたと嬉しそうに話していたのが印象的であった。お笑い芸人だけでなく、コント作家もやられているようで、多彩な才能の持ち主であると感じた。是非、お笑いを通して浜松の魅力を発信して頂きたい。

・今回は、大勢の参加者があったと思われる。コロナ以前に行っていたと思うが、浜松出身の大学生の参加もあればよかったと思う。浜松に戻ってもらう為にもこのような会の活用に期待したい。

(備考)

A0301

領 収 証

令和 7 年 3 月 31 日

自由民主党浜松

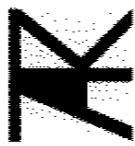
様



金85,140円也

但し ワークショップの準備代金として

上記正に領収いたしました



株式会社
アクト建設
AKT CONSTRUCT

〒432-8061
静岡県浜松市中央区入野町4972-7
TEL(053)445-4350 FAX(053)445-4352
URL<http://akuto.co.jp/>

代表取締役 倉橋

内訳	
税抜金額	¥77,400
消費税(10%)	¥7,740

連絡請求書発行事業者登録番号：T 1080401000144

請求書

令和7年3月31日

自由民主党浜松

様

請求金額

¥85,140※

以下の内容にて御請求申し上げます。



〒432-8061

静岡県浜松市中央区入野町4972-7

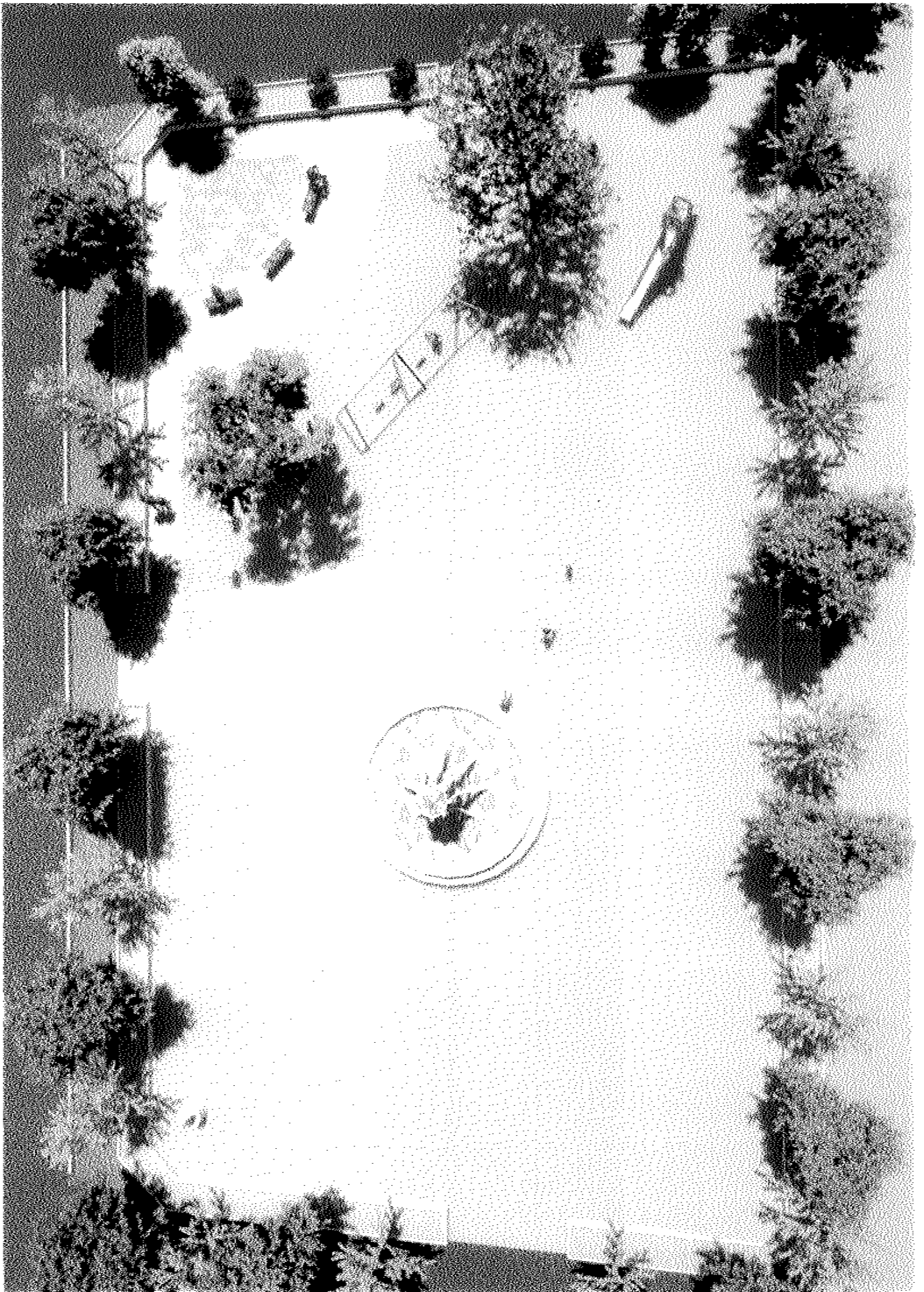
TEL: (053) 445-4350 FAX: (053) 445-4352

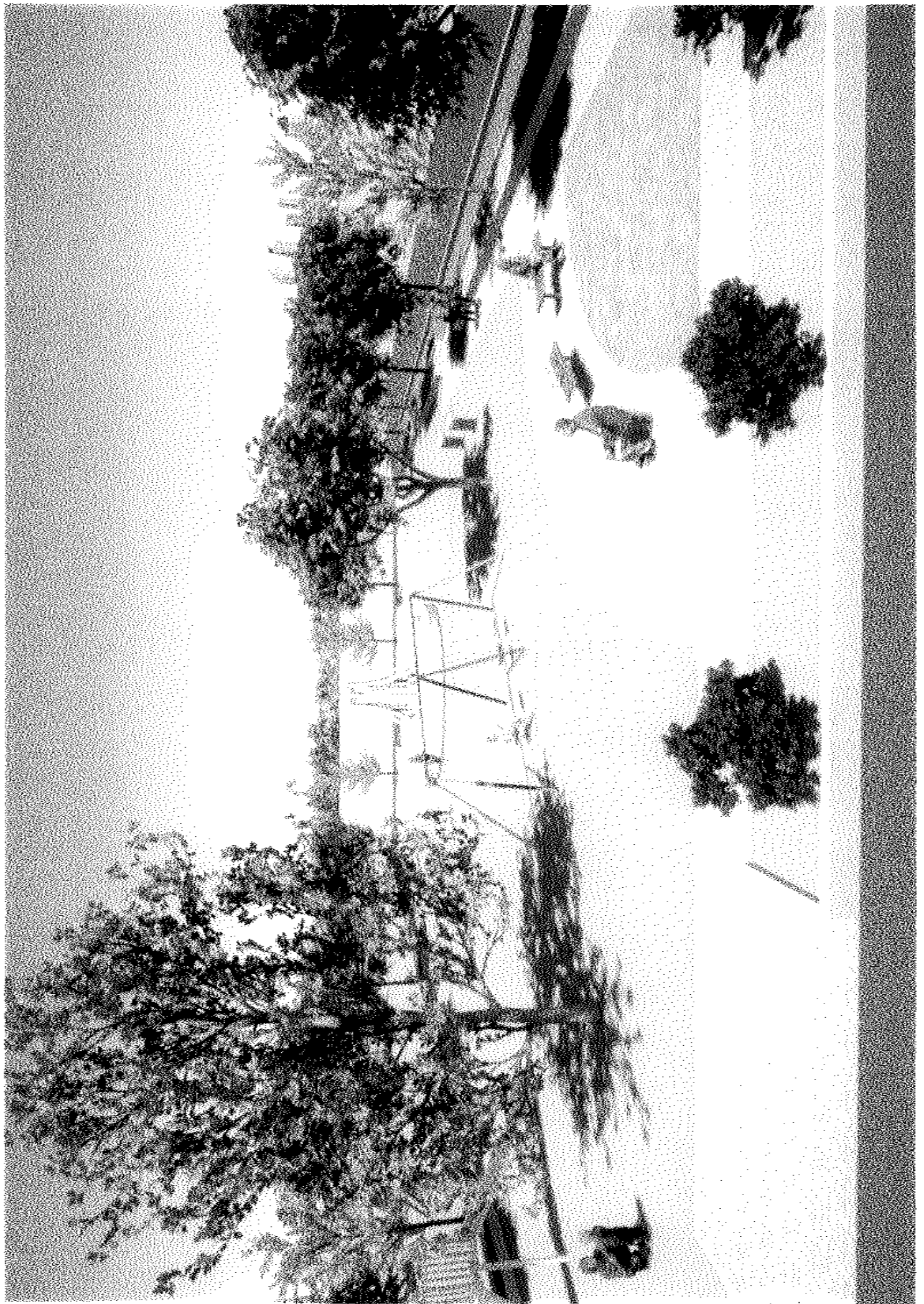
URL: <http://akuto.co.jp/>

摘要	税抜金額	消費税(10%)	税込金額
⑦ ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	77,400	7,740	85,140
ワークショッブの準備			
追加増減額(B)			
合計金額(A+B)			85,140
入金済金額(C)			
差額 (A+B-C)			85,140
工事代金として			85,140
今回請求内訳:			
ご請求金額			85,140

取引銀行 浜松磐田信用金庫 本店営業部 普通預金 №0604415 適格請求書発行事業者登録番号
静岡銀行 浜松中央支店 普通預金 №0166977 T1080401000144

















公園・遊園地整備提案に関する資料作成等契約書

委託者 自由民主党浜松（以下「委託者」という。）と受託者 株式会社 アクト建設
（以下「受託者」という。）は、委託者が提案する浜松市内における公園・遊園地整備案の
実現に向け、受託者が以下の業務を実施することに合意したので契約書を取り交わす。

- 1 本計画の名称 公園・遊園地計画
- 2 本計画地 浜松市内（主に旧東区）
- 3 本計画の概要 用途 公園または遊園地 規模 約1500㎡
- 4 委託業務 ① 用地候補地の調査及び該当地資料提供
② 公園・遊園地設計書及びイメージ図作成と内容説明
③ 概算整備費の算出、説明
④ ワークショップ開催補助
⑤ その他
- 5 委託期間 令和7年2月1日より1年間。1年ごとの自動更新可
- 6 業務報酬 総額 六十六万円（消費税込） 業務の都度請求、支払う。
ただし、イメージ図の複数回作成、ワークショップ複数回補助含む
- 7 公園等実現に至らない場合においても本契約は有効とする。
- 8 契約解除については双方協議の上決定する。その際の違約金発生についても協議する。

契約合意の証として本書2通作成し、委託者及び受託者が記名、押印のうえ、各1通を
保有する。

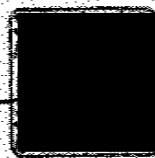
令和7年2月1日

委託者 〒430-8652

浜松市中央区元城町103番地の2

浜松市議会 自由民主党浜松

会長 倉田清

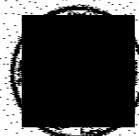


受託者

浜松市中央区入野町4972番地の7

株式会社アクト建設

代表取締役 倉橋義郎



遊園地ワークショップ のお知らせ

笠井地区に
子ども遊園地を作りたい!!

日時

4月21日 月

午前9時半より午前11時頃まで

会場

笠井協働センター
1階講座室

内容

- ① 遊園地イメージ絵
制作者の説明
- ② イメージ絵で
意見交換

主催：自由民主党浜松

(問合せ先：090-3550-7711 高林修)

科目 B 研修費		期間	令和6年分
日付	摘要	支出金額	通し番号
4月17日	①4/18・19開 講座資料USBデータ'@15,000円×2講座	30,000	B0401
	②上記振込手数料/静岡銀行 浜松営業部	550	B0401
4月分		30,550	
5月2日	①4/26開 地方議員研究会「健康福祉政策の質問の仕方」セミナー受	15,000	B0501
	②上記セミナー受講交通費(浜松―東京 往復チケット)	14,560	B0501
	③上記日当代'@1,500円×1日	1,500	B0501
5月8日	4月分市内出張旅費	296	交5-5
5月9日	4月分市内出張旅費	222	交5-8
5月分		31,578	
6月3日	5月分市内出張旅費	111	交6-3
6月10日	5月分市内出張旅費	296	交6-8
6月13日	5月分市内出張旅費	222	交6-9
6月分		629	

7月25日	7/24開催 会派研修会時 バス借上げ代／(株)サニー	／ 121,000	B0701
7月1日	6月分市内出張旅費	／ 1,910	交7-1
7月1日	6月分市内出張旅費	／ 111	交7-3
7月3日	6月分市内出張旅費	／ 518	交7-5
7月12日	6月分市内出張旅費	／ 3,478	交7-15
7月分		／ 127,017	／
8月13日	8/9開 富士市セミナー受講(3名分)	／ 35,730	B0801
8月2日	7月分市内出張旅費	／ 1,362	交8-1
8月5日	6月分市内出張旅費	／ 7,992	交8-4
	7月分市内出張旅費	／ 2,072	交8-5
8月6日	7月分市内出張旅費	／ 1,036	交8-8
8月分		／ 48,192	／

9月2日	7月分市内出張旅費	/ / 3,257	交9-5
	8月分市内出張旅費	/ / 1,133	交9-6
9月5日	8月分市内出張旅費	/ / 703	交9-9
9月9日	5月分市内出張旅費	/ / 1,103	交9-19
	6月分市内出張旅費	/ / 1,665	交9-20
	7月分市内出張旅費	/ / 703	交9-21
	9月分	/ 8,564	

合計	/ 246,530 /
----	-------------

科目 B 研修費

		期間	令和6年分
日付	摘要	支出金額	通し番号
10月28日	10/30開 地域医療政策セミナー 東京出張旅費	-43,500	B1001
10月31日	上記出張日当(3名代)	-4,500	B1001
10月1日	9月分市内出張旅費	-555	交10-1
10月11日	9月分市内出張旅費	-666	交10-7
10月31日	10月分市内出張旅費	-781	交10-10
10月分		-50,002	
11月20日	①1/23開 セミナー受講費/(社)地方議会研究会 CKセミナー	-30,000	B1101
	②上記振込手数料/静岡銀行 浜松営業部	-550	B1101
11月21日	11/20開催 講演会静岡出張旅費	-5,740	B1102
11月1日	4月分市内出張旅費	-4,292	交11-4
11月6日	5月分市内出張旅費	-1,073	交11-5
	6月分市内出張旅費	-444	交11-6
11月11日	9月分市内出張旅費	-555	交11-7
	10月分市内出張旅費	-296	交11-8
11月29日	7月分市内出張旅費	-1,073	交11-12
11月分		-44,023	
12月11日	①12/27開催 講座 受講研修費/地方議員研究会	-30,000	B1201
	②上記振込手数料/静岡銀行 浜松営業部	-550	B1201
	③浜松一宇都宮 JRチケット代/Jr東海(株)	-27,100	B1201
12月26日	①12/24開 森林環境税と税活用事業他勉強会 静岡出張旅	-29,010	B1202
	②上記日当 @1,500円×6名分	-9,000	B1202

12月2日	11月分市内出張旅費	4,826	交12-3
	10月分市内出張旅費	1,759	交12-4
12月5日	4月分市内出張旅費	888	交12-8
	5月分市内出張旅費	1,073	交12-9
12月11日	6月分市内出張旅費	851	交12-12
	7月分市内出張旅費	2,812	交12-13
12月17日	11月分市内出張旅費	1,036	交12-15
	8月分市内出張旅費	333	交12-16
12月19日	11月分市内出張旅費	296	交12-20
12月分		109,534	
1月6日	④12/27開 研修時 日当代`@1,500円×1名	1,500	B0101(B1201)
1月24日	③1/23開 研修講座事東京出張旅費	15,820	B0102(B1101)
	④上記チケット クレジット支払ポイント相当分減額	-79	B0102(B1101)
	⑤上記研修時 日当代`@1,500円×1名	1,500	B0102(B1101)
1月7日	12月分市内出張旅費	518	交1-1
1月7日	10月分市内出張旅費	851	交1-4
1月21日	8月分市内出張旅費	296	交1-18
1月22日	11月分市内出張旅費	2,368	交1-21
	12月分市内出張旅費	592	交1-22
1月分		23,366	

	3月分市内出張旅費	1,850	交3-28
	2月分市内出張旅費	1,184	交3-30
	3月分市内出張旅費	1,628	交3-31
	3月分市内出張旅費	5,293	交3-33
	5月分市内出張旅費	1,480	交3-37
	7月分市内出張旅費	1,110	交3-39
	9月分市内出張旅費	592	交3-41
	11月分市内出張旅費	2,331	交3-43
	1月分市内出張旅費	1,887	交3-45
	2月分市内出張旅費	481	交3-46
	3月分市内出張旅費	370	交3-47
	7月分市内出張旅費	666	交3-51
	8月分市内出張旅費	629	交3-52
	9月分市内出張旅費	629	交3-53
	11月分市内出張旅費	1,480	交3-55
	2月分市内出張旅費	666	交3-58
	8月分市内出張旅費	2,146	交3-60
	9月分市内出張旅費	2,886	交3-61
	10月分市内出張旅費	3,219	交3-62
	11月分市内出張旅費	2,627	交3-63
	12月分市内出張旅費	1,073	交3-64
	2月分市内出張旅費	2,146	交3-66
	3月分市内出張旅費	407	交3-67
	3月分市内出張旅費	814	交3-68
	1月分市内出張旅費	296	交3-71
	2月分市内出張旅費	296	交3-72

	5月分市内出張旅費	3,198	交3-75
	6月分市内出張旅費	2,368	交3-76
	7月分市内出張旅費	666	交3-77
	8月分市内出張旅費	3,390	交3-78
	9月分市内出張旅費	2,524	交3-79
	10月分市内出張旅費	666	交3-80
	11月分市内出張旅費	1,406	交3-81
	12月分市内出張旅費	666	交3-82
	1月分市内出張旅費	1,258	交3-83
	2月分市内出張旅費	3,472	交3-84
	3月分市内出張旅費	592	交3-85
	6月分市内出張旅費	2,072	交3-89
	7月分市内出張旅費	444	交3-90
	8月分市内出張旅費	888	交3-91
	9月分市内出張旅費	444	交3-92
	11月分市内出張旅費	2,516	交3-94
	12月分市内出張旅費	444	交3-95
	2月分市内出張旅費	888	交3-97
	3月分	75,279	

27,902

合計	308,647
----	---------

支払証明書

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
			¥	3	0	5	5	0

但し ① 4月18・19日(木・金)開催

地方議員研究会 講座受講料(資料・USBデータ料金)

4/18「議員の改革の視点と展望」 15,000円

4/19「子供条例の現状と課題」 15,000円

合計 30,000円(地方議員研究会)

② 上記振込み手数料

550円(静岡銀行)

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

代金 として

年	月	日	振替先店番・科目・口座番号	
06	04	17	243	
銀行番号	店番号	科目	口座番号	
0149		10		
お取扱店	お取引内容	お取引金額		
0361	お引出し	¥30,000		
お取扱店				
おつり		残 高		

キヤッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合	
¥5500938009				
[Redacted Box]				
ツヤリキーセミナー 様				
アマツツキ"カイシ"コクミツリトラアマツ				
TEL053-457-2495				

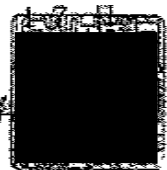
06.520.38

(裏面もご覧ください)

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6 年 4 月 17 日

代表者名 鳥井 徳孝



人口減少対策・ 地方創生特別研修

in
東京

4月18日^{*} 5月9日^{*} 6月6日^{*}

10:00~12:30

議会改革の視点と展望

- ・正しい議会改革
- ・議員提案政策条例
- ・議員の政策力

14:00~16:30

人口減少に勝ち抜く戦略

- ・勝ち残る基本戦略
- ・地域ブランド
- ・シニアプロモーション

4月19日^{*} 5月10日^{*} 6月7日^{*}

10:00~12:30

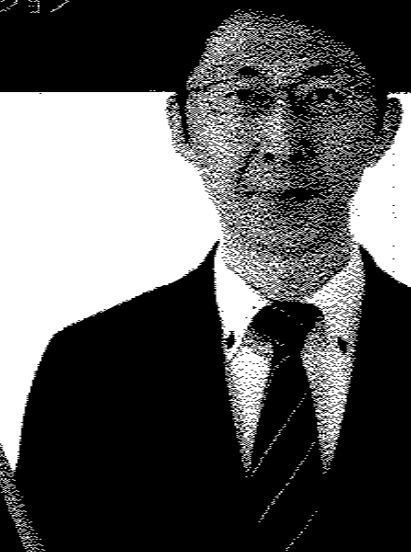
人口減少と共存する方策

- ・関係人口、活動人口
- ・地域活性化
- ・公民連携

14:00~16:30

子ども条例の現状と課題

- ・子ども総合条例
- ・子ども個別条例
- ・子ども施策の展望



講師

まきせ みのる
牧瀬 稔

関東学院大学法学部
地域創生学科教授

講師略歴

法政大学大学院博士課程修了。民間シンクタンク、横浜質市役所(横浜質市都市政策研究所)、(公財)日本都市センター研究室(総務省所管)、(一財)地域開発研究所(国交省所管)を経て、関東学院大学法学部地域創生学科教授、社会構想大学院大学特任教授、沖縄大学地域研究所特別研究員等を兼ねる。

北上市、東大和市、新宿区、横浜市、西条市などの政策アドバイザーとして関わっている。

審議会等では、相模原市緑区区民会議委員(会長)、逗子市民参加制度審査会委員(会長)、相模原市シビックプライドの推進に関する検討委員会委員(会長)、子ども家庭庁自治体こども計画に関する調査に係る有識者などの委員に就いている。

↑ FAX 050-6868-9679 ↑

お申込みは  FAX または  メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.or.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで050-6868-9679宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ ☒ チェックください。

in 東京

4月18日
(土曜日)

10:00~12:30

☒ 議会改革の
視点と展望

14:00~16:30

☐ 人口減少に
勝ち抜く戦略

5月9日
(木曜日)

10:00~12:30

☐ 議会改革の
視点と展望

14:00~16:30

☐ 人口減少に
勝ち抜く戦略

6月6日
(土曜日)

10:00~12:30

☐ 議会改革の
視点と展望

14:00~16:30

☐ 人口減少に
勝ち抜く戦略

4月19日
(金曜日)

10:00~12:30

☐ 人口減少と
共存する方策

14:00~16:30

☒ 子ども条例の
現状と課題

5月10日
(金曜日)

10:00~12:30

☐ 人口減少と
共存する方策

14:00~16:30

☐ 子ども条例の
現状と課題

6月7日
(金曜日)

10:00~12:30

☐ 人口減少と
共存する方策

14:00~16:30

☐ 子ども条例の
現状と課題

お名前	(フリガナ) <u>ヒラノ 幸子</u> <u>平野 幸子</u>	貴議会名	<u>浜松市議会</u> (3 期目)
電話番号	<u>() () () () () ()</u>	FAX番号	<u>(050) 457-2494</u>
E-mail	<u>() () () () () () () () () ()</u>		
領収証宛名	ご本人様名・その他(<u>自由民主党 浜松</u>)		
会場の参加を希望せず、 郵送サービスでのお申込みの方は チェックしてください		☒ 当日不参加(資料、USB動画データ、領収証 郵送希望) 動画データの無断転載等はないことに同意して申込みます ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきま す。必ず欠席される方のみチェックしてください。	
郵送先の住所	※郵送希望の方は ご記入ください (430-8612) <u>浜松市中央区元城町10番地02</u> (浜松市役所21号)		

開催
場所

リファレンス国際ビル貸会議室

[12 講座
同場所]

〒100-0005 東京都千代田区
丸の内3丁目1-1 国際ビル2F

受講料

1講座 15,000円(税込)

※チェックボックス1つにつき15,000円となります

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 050-6868-9678

FAX 050-6868-9679

メール mail@chihogiken.or.jp

〒630-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

会場が
変わりました



▶ JR有楽町線 有楽町駅 国際フォーラム口より 徒歩1分
▶ 東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D1より連絡
▶ 東京駅から 徒歩10分 ▶ 東京駅からタクシーで約500円

令和6年4月17日(水)

静岡県浜松市議会 自由民主党浜松
平野岳子 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

資料、USBデータ、領収証は、開催後7-10営業日中に郵送いたします。

データの無断転載等にご遠慮願います。

またのご利用をお待ちしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 2024年4月18日(木)10時～牧瀬講師【東京】議会改革の視点と展望	¥15,000	不参加
② 2024年4月19日(金)14時～牧瀬講師【東京】子ども条例の現状と課題	¥15,000	不参加
領収書宛名： <u>自由民主党浜松 様</u>		
お振込み金額：	¥30,000	お届け先：〒430-8652 静岡県浜松市中央区元城町103番地 の2
お振込み日：	令和6年4月17日(水)	
お振込み名義：	浜松市議会 自由民主党浜松 様	

令和6年4月17日付 (B0401)

① 4月18・19日 (木・金) 開催

地方議員研究会 講座受講料 (資料・USB データ料金)

4/18「議員の改革の視点と展望」 15,000 円

4/19「子供条例の現状と課題」 15,000 円

合計 30,000 円 (地方議員研究会)

② 上記振込み手数料

550 円(静岡銀行 XXXXXXXXXX)

※①②代金として上記 計 30,550 円を支出したが、聴講セミナーを変更。

以下の2データについて報告するもの。

変更

4月18日 (木) 開催分

地方議員研究会 講座受講料 (資料・USB データ料金)

①「議員の改革の視点と展望」 15,000 円

②「人口減少に勝ち抜く戦略」 15,000 円

計 30,000 円

(※地方議員研究会への変更に伴う支払金額は同額の為 増減無し。)

人口減少対策・地方創生特別研修セミナー報告

- ▶ 日 時 : 令和6年4月18日(木)
 - ▶ 方 法 : 資料、USB 動画データ
 - ▶ 内 容 : ①「議会改革の視点と展望」について
②「人口減少に勝ち抜く戦略」について
 - ▶ 講 師 : 関東学院大学法学部准教授 牧瀬 稔氏
-

【顛末】

①「議会改革の視点と展望」について

議会の役割・議会改革とは何か・議会基本条例の現状・条例とは何か・議員提案政策条例の効果を高める規定とは・・・講師の私見も交えた考え方が興味深いものであった。

議会と市民の対話の機会として「議会報告会」の重要性も指摘された。今後浜松市議会としても取り組むべき内容であることから、注目すべき内容であった。やり方によってはうまく進まない事例もある。参加者が固定されること、発言する市民が決まっていること、限られた時間のなかで多くの市民が発言できない。感情的になったり、おしまいには議会不振信を招いてしまう残念な報告にならないよう気を付ける必要がある。例えば、進め方としてコーディネーターは第三者とし、大学生を活用、参加者全体で意識の共有化を図り、大学生が意見を集約して政策提言をするなど、重要なことは、一体感の醸成である。実際、関東学院大学の学生が藤沢市議会の誤解報告会に参加し、成功例を伺った。議会は、学生からの政策案を市長に対して要望書を提示したそうだ。結果として市民満足が3割から9割まで上がったとのこと。

座席も対面形式では対立構造を招きやすいため、視線がテーブルの中心に行く共有構造が望ましいと納得である。

議会改革は、1992年尼崎市のカラ出張が明らかになったことが最初と言われている。しかしながら、尼崎市に限らず、全国的にも同じことが行われており、議会改革が求められるようになった。個人視察の禁止やタクシーチケットの廃止にも繋がったそうだ。これ以降、定期的に議会改革が繰り返されるようになり、マスコミに叩かれての改革となっている。2006年は自ら率先的に栗山町議会である。

終わりのなき議会改革であるが、議会改革を開始して32年、揺り戻しをしてもよいのでは、と牧瀬氏は言う。議員定数の議論が続く本市にとって、議員の能力・質を上げる努力、見える化を図り、もっと開かれた議会を目指したい。

② 「人口減少に勝ち抜く戦略」について

全体的に問題提起をされ、人口の維持・増加を目指した内容を学んだ。

「まち・ひと・しごと創生法」の目的は379文字。の中には11個の内容が盛り込まれている。一番難しいのが3番目の「東京圏への人口の過度の集中を是正」ではないだろうか。

人口減少時代においても積極的によい行政サービスを提供し人口の拡大を目指す、或いは、人口の維持達成をしようとする自治体も含め「拡大都市」と捉えることができる。しかしながら、地方創生に取り組んできたが人口はなかなか増えない。地方創生の一側面は、少なくなる人口を奪い合う競争でもある。自治体の一つの責務として、「人口の維持」があるのかもしれない。

地方議会における「地方創生に関する質問」等は2015年をピークに減少している。人口減少に歯止めをかけるための取組をスピードアップするとした「地方創生元年」から10年、その成果がいかにか検証しなくてはならない。

しかしながら、国の言う通りにはならない、自治体が崩壊しないよう今何をすべきか・・

出生数の増加と死亡数の減少を反映する「自然増」、転出者より転入者を増やす「社会増」の2つの観点で、目的とターゲットを明確にする必要がある。対象層のメインターゲットを決め、子育て世帯も〇歳という絞り方も必要だ。人口減少に対応する一手段は「シテイプロモーション」かもしれない。自治体間競争に勝つことに繋がる視点かもしれない。これからの時代の中で勝ち抜くには、職員一人ひとりの営業マインドが求められるだろう。

「地方創生」とは、従前と違うこと、かつ他地域と違うことを実施していかななくては、初めてのことは生み出されない。他自治体と違う初めてのことに取り組んでいくことが定義できそうである。

本市における「地方創生」の取組を今一度検証し、成長に繋げる提言をしていきたい。

(様式6)

B501

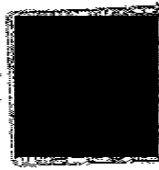
旅 費 支 払 証 明 書				
出張年月日	令和 6 年 4 月 26 日 (金) 14:00~			
出張先 (目的)	東京都千代田区丸の内3丁目1-1 リファレンス国際ビル貸会議室ビル2階 講座受講			
出張者氏名	平野 岳子			
旅 費 額 内 訳				
項 目	金 額	備 考		
交通費	14,560 円	JR新幹線 切符代【浜松-東京 往復】		
研修費	15,000 円	地方議員研究会 CKセミナー事務局 「健康福祉政策の質問の仕方」受講料		
日 当	1,500 円	@ 1,500 円 × 1日 × 1名分		
合 計	31,060 円			

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
	¥	3	1	0	6	0		

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6 年 5 月 2 日

代 表 者 会 長 倉 田 清一



〈詳細〉

行程

新幹線
JR
JR
新幹線

浜松駅 == 東京駅 *** JR有楽町駅 -- 会場 -- JR有楽町駅 *** 東京駅 == 浜松駅

領 収 書

2024年04月26日(金) 11時16分
浜松市議会 自由民主党浜松
様

ご利用ありがとうございました。
またのご利用をお待ちしております。

金額 14,560 円

上記金額正に領収致しました。
但し、チケット代として

静岡県浜松市中央区砂山町322-5
(株)チケットショッププラス浜松店
Tel:053-456-8344
登録番号:T2180301006222

領 収 証

2024 年 4 月 26 日

自由民主党浜松 様

★ 半15,000-
但 4/6 14時~健康福祉政策の質問の仕方
研修費代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北

大阪駅前第2ビル

TEL 060-68

令和6年4月25日(木)

静岡県浜松市議会 自由民主党浜松
平野岳子 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
受講料は、当日受付にて現金でお支払いをお願いいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2024年4月25日(金)14時～宮本講師【東京】健康福祉政策の質問の仕方	¥15,000
領収書宛名: <u>自由民主党浜松 様</u>	
ご請求額: <u>¥15,000</u>	

4/25 受付済

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※東京会場につきましては、国際ビル2階、区画「リファレンス」までお越しください。
※(新国際ビルではございません。)

(様式8)

令和6年4月23日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 倉田 清一 様

申請議員 平野 岳子 ㊟

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

平野 岳子

2 期間及び出張先

令和 6 年 4 月 26 日 (金)

東京都千代田区丸の内3丁目1-1

リファレンス国際ビル貸会議室ビル2階

3 目的

地方議員研究会

『健康福祉政策の質問の仕方』研修会 受講

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 ㊟

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、①視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

(様式 11)

B501

令和 6 年 5 月 2 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
研修年月日	令和 6 年 4 月 26 日 (金) 1 日間
出張先	東京都千代田区丸の内 3 丁目 1-1 リファレンス国際ビル 貸会議室ビル 2 階
研修理由	「地方議会研究会」 『健康福祉政策の質問の仕方』セミナー受講
受講者 氏 名 印	平野 岳子 
(出張の顚末)	
別紙 報告書の通り	
(備考)	

「健康福祉政策の質問の仕方」セミナー報告

- ▶ 日 時 : 2024年4月26日(金)14:00～16:30
- ▶ 場 所 : リファレンス国際ビル貸館
東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル 2F
- ▶ 講 師 : 元寝屋川市議会議員・日本公共経営研究所代表
宮本 正一氏

【顛末】

講師の宮本氏は寝屋川市議会議員として5期20年間の活動経験から、視点を議員側において講演され、共感の多い内容であった。

寝屋川市の「行財政改革大綱」に基づく解説、当初予算主要事業概要に基づく決算審査時の資料の見方、定期監査等結果報告書や決算カードの見どころ等を具体的に説明いただいた。

さらに、VFM評価、決算委員会の意義を通し、改めて議会を再認識する視点として憲法による裏付け、地方自治法による裏付け、地方自治法第96条が最強の条文であることを確認した。

二元代表制の新機能という視点では、それぞれは対等の関係であるにも関わらず、多くの首長と地方議会は「総与党化」傾向にあり、地方議会が「形骸化」と指摘された。これからの首長・議会は、地域住民の声をどちらが的確に反映しているかを競い合う時代であるという新機能が必要とのこと。

実際、議員時代に質問された事例を紹介、「生活保護適正化ホットライン」についてどのように切り込んだか、また健康で文化的な制定限度の生活について、生活保護の禁止事項や実態について課題を検証。一方、福祉が本当に必要な方へのサポートも大切である視点も紹介。

地方自治法第一条の二「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を担うものとする。」から、福祉とは増進であり、拡大でも増大でもない増やし進めることであるという解釈を最後に、実際に質問を作成し助言頂いた。今後の議会質問に生かして参りたい。

以上

B0701

支払証明書

金額	百万 ¥	十万 1	万 2	千 1	百 0	十 0	円 0
----	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

但し 7月24日(水)開催 会派勉強会
『市内視察【三遠南信道・草木トンネル現地視察】研修会』時
中型バス 借上げ代金 として

浜松市中央区和合町 936-503
株式会社 サニートラベル

7/24(水) 9:00 浜松城公園駐車場 集合・出発
【元城町 9:00 ~ 天竜区(水窪) ~ 17:00 元城町】

当日参加議員 18名

倉田議員、平野議員、須藤議員、井田議員、久米議員、柳川議員、
太田議員、花井議員、鳥井議員、戸田議員、加茂議員、齋藤議員、
露木議員、小野田議員、神間議員、中野議員、辻村議員、藤田議員

借上げバス利用の理由

個々で自車利用の場合の道路事情による危険性や市内出張旅費支出の軽減、及び、バス車中での現況説明や討論等の会議が会派全体で開催出来る利点等を考慮し、総合的に鑑みて、往復行程を借上げバスにての視察研修会を決定し、実施した。

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6 年 7 月 25 日

代表者名 倉田 清一



お客様№ 0047

請求書

24 年 7 月 31 日 締切分 (30)

No

1- 1

<静岡県知事選 第2-370号>

株式会社サニートラベル

〒433-8125

静岡県浜松市中区利合 936番地の503

TEL 053-476-0432 FAX 053-476-0565

浜松市議会 自由民主党 浜松 御中

<振込先> 静岡銀行 葵町支店(普) 0346193

浜松いわた信用金庫 和合支店(普) 0648180

遠州信用金庫 本店営業部(普) 1080162

TEL:

FAX:

担当者

登録番号: T8080401001994

前回御請求額	繰越金額	調整額	御入金額	御売上額	内消費税等	今回御請求額		
			0	121,000	11,000	¥121,000		

伝票日付	伝票№	内 容	数 量	単 価	金 額	税率
24/ 7/25	323	ご利用日2024年7月24日 バス代金 【合 計】 (内消費税等)	1	121,000	121,000 121,000 11,000	*10.0%
		税率 10.0 課税対象額 ¥110,000 消費税等 ¥11,000				

No 13518

領 収 証

6 年 7 月 25 日

浜松市議会自由民主党 浜松 様

内 訳

現金

小切手

振込

但 7/24 121,000 円

毎度ありがとうございます。上記の通り領収致しました。



株式会社 サニートラベル

〒433-8125 浜松市中区利合

TEL (053) 476-0432

FAX (053) 476-0565

T8080401001994

担当

注) ※印は軽減税率(8%)適用商品

上記振込先に 月 日までにお振込みください。
振込手数料は貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。

令和6年6月10日 作成

日程表

自由民主党 浜松御中

静岡県知事登録旅行業第2-370号

株式会社 サニー トラベル

〒433-8125

静岡県浜松市中央区和合町936番地の503

TEL(053)476-0432 / FAX(053)476-0565

総合旅行業務取扱管理者

ご出発	令和6年7月24日	(水)	【泊 1日】	合計 24 名	大人 {	男	名	小学生	名
ご帰着	令和6年7月24日	(水)				女	名	幼児	名
行程/主要観光地・宿泊地						水窪			
7/24	浜松市役所 === 天竜 === 花桃の里 === 水窪 === 草木トンネル(視察) ===								
(水)	9:00	10:15-10:30			11:30-15:00				
	水窪 === 花桃の里 === 天竜 === 浜松市役所								
	16:30-16:45		18:00						

【ご注意】この日程表は、作成日を基準としておりますので、各種交通機関などのダイヤ改正及び、道路状況により変更される場合があります。Sunny Travel Co.,Ltd.

種 別	適 用	単 価	人 数	金 額
JR ・ 私 鉄				
航 空				
フェリー / 船				
貸 切 バ ス 〃 諸 費 税	中型バス(27人乗り)ガイドなし	5,041 (各一人様当たりの料金)	$\frac{1}{24}$	0 121,000
道 路 料 駐 車 料				
乗務員宿泊料・昼食代				
宿 泊 料 諸 税 ・消費税10% ・入湯税150円				
宴 会 費				
食 費 ・ 弁 当				
入 場 ・ 拝 観				
添 乗 員 経 費				
企画手配料 (保障制度)	死亡・後遺障害 760万円			
	入院日額 10,000円			
	通院日額 6,000			
取 扱 料 金	旅行費用総額の10%以内			
旅行経費総額	名様参加 24 の場合 ¥121,000 ⇒ お一人様 ¥5,041			
	_____ 名様参加の場合(概算) → お一人様 _____			
	_____ 名様参加の場合(概算) → お一人様 _____			

【ご注意】 ※このお見積書は、見積書作成日より有効とさせていただきます。各種交通機関などの運賃・料金・その他の料金等変更により変更される場合があります。
 ※本書発行後に旅行内容の変更・取り消しが生じた場合、所定の金返料・取消料を申し受けます。
 ※取扱便覧の無いものは無効です。
 ※、ご不明・ご不審な点がございましたら、弊社までご連絡ください。

契 約 承認者	日付	取扱 管理者	担当者
			 

Sunny Travel Co.,Ltd.

(様式 11)

令和 6 年 7 月 3 0 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 2 4 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者氏名印	倉田 清一 
(出張の顚末) 三遠南信道路のうち青崩峠道路は 5.9 km で、この道路の大部分を占める青崩峠トンネルの延長は 4, 998m。このうち静岡側のトンネル工事 2, 144m を含めた 2, 790m の工事を池島トンネル本坑工事として、株式会社安藤・間が施工している。 工期は平成 30 年 8 月 10 日から平成 5 年 3 月 24 日。貫通は 5 月に終えて排水、道路舗装など最終仕上げの段階。令和 7 年 3 月の完成を目指している。 本トンネルは、中央構造線とほぼ平行に位置しており、多くの断層が交差しているため、断層部分は脆弱な岩石で構成されている。調査坑の実績からトンネルの半分近くが E バターンという特殊区間で、地山の押し出し、切羽の崩壊などが懸念される中での工事であった。最大土被りは 600m。AGF 工法と呼ばれる注入式長尺先受工法で崩落や沈下など不安定な地盤に対応した。中央部は二重支保工に加え、リングを二重にするなど強度を高める対策も講じられた。 三遠南信道路の開通には、最大の難所であった青崩峠トンネルのほかにも、現道改良区間として浜松市が整備する 7 km と、国が整備する水窪佐久間道路 14 km、合計で 20 km の整備が欠かせない。現道改良区間は青崩峠道路の開通に間に合わせる必要があるが、現状では難しい状況である。また、水窪佐久間道路の整備には相当な期間を要するため、(国)152 号(水窪町地頭方～佐久間町大井区間)の整備促進を図る必要がある。 今後の進捗が大いに期待される。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 30 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	平野 岳子 
(出張の顚末) 本市は、広域連携と南北交流促進のため、水窪地域での三遠南信自動車道の現道改良区間の整備を進めている。会派として毎年国へ整備促進を要望しており、その進捗状況を把握すべく、現地視察を行った。 三遠南信道路のうち青崩峠道路は 5.9 km。この大部分を占める青崩峠トンネルの延長は 4,995m。このうち静岡側のトンネル工事 2,144mを含めた 2,790mの工事を池島トンネル本坑工事として、株式会社安藤・間が施行している。 工期は、平成 30 年 8 月 10 日から平成 5 年 3 月 24 日。貫通は 5 月に終えて排水、道路舗装など最終仕上げの段階。令和 7 年 3 月の完成を目指している。 本トンネルは、中央構造線とほぼ平行に位置しており、多くの断層が交差しているため、断層部分は脆弱な岩石で構成されており、調査坑の実績からトンネルの半分近くが E パターンという特殊区間で、地山の押し出し、切羽の崩壊などが懸念される中での工事であった。最大土被りは 600m。AGF 工法と呼ばれる注入式長尺先受工法で崩落や沈下など不安定な地盤に対応した。中央部は二重支保工に加え、リングを二重にするなど強度を高める対策も講じられている。 トンネル内の視察は、貫通した中央部分までバスで向い、現場の説明を受けた。壮大な工事であることを改めて感じると共に、今後の進捗に期待が膨らんだ。 三遠南信道路の開通には、最大の難所であった青崩峠トンネルのほか、現道改良区間として浜松市が整備する 7 kmと、国が整備する水窪佐久間道路 14 km、合計 20 kmの整備が欠かせない。整備促進には長期間を要するが、青崩峠道路の開通見通しを早期に示して頂くと共に、事業促進を願う。	

(様式 11)

令和 6 年 8 月 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	須藤 京子 
(出張の顚末) 静岡県と長野県、両県の新たな交流の期待が寄せられる三遠南信自動車道。工事の最終工程に入っている青崩トンネルについて現地視察を行い、国土交通省や工事にあたっている株式会社安藤・間組から説明を聞いた。 延長約100km の三遠南信自動車道路のおよそ中央部分のこのトンネルは、5km ほどの長さではあるが、中央構造線の近くに位置し複雑な地層で大きな土圧を克服しながらの難工事であったという。平成30年の着工以来4年の再ゲルをかけて貫通し、現在は開通までのほぼ最終工程作業に入っており、令和7年3月の竣工に向けて工事を進めている。視察のバスは工事中のトンネル内を進み、途中で降車して貫通地点までを現場の説明を受けながら徒歩で進んだ。トンネル内部では、内側を強化することで地震への対応としており、また、しみだしてくる水への対応としては60cmのコンクリートに防水シートをプラスして皿の40cmのコンクリートで補強していた。 このトンネルの完成に伴い、国の方針に基づいた(国)152号の現道改良区間についても浜松市としての整備が待たれている。しかしながら現道を通過しながら、工事の進捗状況を見る限りでは、整備も難航している様子が伺えた。 今後は速やかに現道整備が進められるように、国の支援も求めていくことも必要ではないだろうかと感じた。	
(備考) 広域交流と南北交流促進のための三遠南信道路の開通は、過疎化も懸念される水窪地域の今後のためにも様々な猛火が期待されている。現道を使用しながらの改良工事には難しさもあることが予想されるが、今後の速やかな工事の進行を期待したい。	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 30 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	井田博康 
(出張の顚末) 浜松市が進める三遠南信自動車道整備事業についてサイトや動画により、遠州・三河・南信州の地域連携を強化するため、国の方針に基づき(国)152 号の現道改良区間についての計画等の内容について説明を受けた。 工事の中でも計画の段階における山の岩盤の調査による、どの山のどの深さをトンネルで通す検討をなされた試料採取の説明を受けた時に、詳しい事は分からないが、日本の土木工事の測量技術に驚きを感じました。 併せてトンネルの作製校庭の説明も受けた。まずは、岩を発破で崩すための穴を開け、崩し、掘った面を大型のブレーカーで整え、トンネル面が崩れないよう鉄骨の半円型の支保工と網を設置し岩の表面にコンクリートを吹き付け、鉄筋を組みコンクリートを打っていき防水シートを設置し、支保工と鉄筋コンクリートの工程をもう 1 回行う全部で壁の厚みは 1 メートルにも及ぶ。この工程を道路の路盤面になる面の下半分にもそれほど深くはないが、このトンネルは地盤が弱い所なので同じ工程を行いトンネル全体を管状にすることでより強度が増すとの説明がありました。その後、現場の視察をした。 事前調査に沿ってトンネルの形状を検討することによって施工のコストを必要な所に必要な分だけ掛けていることに感動しました。現場を見ることで、トンネルの作製校庭や工事区間の施工状況、仮設工事を含めた技術の高さを感じることが出来ました。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 25 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南進自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	久米 丈二 
(出張の顚末) 三遠南信自動車道は長野県飯田市山本から浜松市浜名区引佐町に至る延長約 100 ㊦。の高規格基幹道路であり、中央自動車道、新東名高速道路と連結し、地域間の連携強化を図り、奥三河、遠州、南信州地域の秩序ある開発、発展に大きく寄与する重要な路線で、飯橋道路、小川路峠道路、青崩峠道路、佐久間道路・三遠道路からなる一般国道の自動車専用道路で、その中の青崩峠道路は飯田市南信州八重川内から浜松市天竜区水窪町奥領家に至る延長 5, 9 ㊦。の道路で、この道路の大部分を含める青崩トンネルの延長は 4,988 ㊦でこの内浜松側のトンネル 2,144 ㊦を含めた 2,790 ㊦を、(株) 安藤・間名古屋支店が受注・施工している。工期は平成 30 年 8 月 10 日から平成 5 年 3 月 24 日で、貫通は 5 月に終えて令和 7 年 3 月の完成を目指している。 青崩トンネルの視察はトンネル内をバスにて移動し、静岡管内最深部の貫通した場所にて現場説明を受けた。青崩トンネルは地盤が複雑で、多くの断層が交差していることから、最大の難所工事であった説明を受ける。 現道路改良区間の浜松市が整備する 7 ㊦。と国が整備する水窪・佐久間道路 14 ㊦。の合計 20 キロ部分の整備、進捗が早期に完成することに大きな期待し佐久間地区・水窪地区の発展を期待する。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 8 月 2 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者氏名	柳川樹一郎 
(出張の顚末)	
別紙の通り	
(備考)	

会派勉強会

三遠南信自動車道整備事業 国道 152 号（池島～大原）

言動改良工事について

三遠南信自動車整備事業は、先日、青崩峠道路と水窪佐久間道路の間視察を行いました。

浜松市に関連する区間では、平成 31 年 3 月に佐久間川合 IC～東栄間の佐久間道路が開通した、既に開通している鳳来峡 IC～浜松いなさ JCT 間の三猿道路と併せて利用できるようになりました。

先日、青崩峠道路（池島トンネル）が工事に於いて貫通したとのことであり、トンネル工事をトンネルの中間地点近くの県境まで侵入して工事の状況を視察しました。このトンネルは、長野県側からと静岡県側と掘り進めていたものです。全長 4 9 9 8 m で静岡県側の池島トンネルとしては、2 1 4 4 m で長野県側は小嵐トンネルとして 2 8 5 4 m となっています。

工事も順調とのこと、来年 3 月にはトンネルのトンネル部分は完成させるとのことでした。しかし関連工事の排水や側道や管理道などあと 3・4 年は掛かると言っていました早く開通してくれることを願っています。

現道を改良していく区間については、佐久間から水窪の池島トンネル付近までです。が大変な改良工事かと思います。私が思うところでは、サクッ水窪間にお

いてもトンネルで対応したほうが良いのではないかと考えています。

今年度実施予定としている工事は、一つ目として、道路、橋梁、防災施設の設計、用地測量、保障物件の調査、二つ目として、環境調査、設計に必要な遅筆調査、三つ目として、道路改良工事、第1・第5工区バイパス区間、第2・第4・第5工区現道拡幅区間、四つ目として、橋梁工事、(仮)2号橋下部工(仮)7号橋上部工、五つ目として河川工事、大工区バイパス区間、第4工区現道拡幅区間、六つ目として、仮設道路工事、第1工区バイパス区間、七つ目として、A015・A413・E004(第4工区)を予定しているとのことでした。浜松市民はもとより早期完成を願っているものです。

近い未来には、飯田市にリニア新幹線が止まるようになると、佐久間・水窪からは飯田へ出てから東京・名古屋へと向かうほうが便利となることも考えられます。以上で私の視察報告とします

令和6年8月2日

柳川樹一郎

(様式 11)

令和 6 年 8 月 3 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者氏名印	太田 康隆 
(出張の顚末) 三遠南信道路のうち青崩峠道路は 5.9 km で、この道路の大部分を占める青崩峠トンネルの延長は 4,998m。このうち静岡側のトンネル工事 2,144m を含めた 2,790m の工事を池島トンネル本坑工事として、株式会社安藤・間が施行している。工期は平成 30 年 8 月 10 日から平成 5 年 3 月 24 日。貫通は 5 月に終えて排水、道路舗装など最終仕上げの段階。令和 7 年 3 月の完成を目指している。 本トンネルは、中央構造線とほぼ平行に位置しており、多くの断層が交差しているため、断層部分は脆弱な岩石で構成されている。調査坑の実績からトンネルの半分近くが E パターンという特殊区間で、地山の押し出し、切羽の崩壊などが懸念される中での工事であった。最大土被りは 600m。AGF 工法と呼ばれる注入式長尺先受工法で崩落や沈下など不安定な地盤に対応した。中央部は二重支保工に加え、リングを二重にするなど強度を高める対策も講じられた。 トンネルの視察はバスで中へ入り、貫通した中央部分で下車して現場の説明を受けた。三遠南信道路の開通には、最大の難所であった青崩峠トンネルのほかにも、現道改良区間として浜松市が整備する 7 km と、国が整備する水窪佐久間道路 14 km、合計で 20 km の整備が欠かせない。今後の進捗が大いに期待される。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 09:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	花井和夫 
(出張の顔末) 国の主導により整備が進められている三遠南信地域の経済や文化、生活など地域連携を一層強化するための高規格幹線道路である三遠南信自動車道の整備事業について青崩峠トンネルと浜松市が整備を進める現道改良区間について工事の進捗状況を視察した。三遠南信道路のほぼ中間地点となる県境を跨ぐ青崩峠道路は延長 5.9km あり、その内トンネル部分が 4,998m となっている。本坑工事は長野県側と静岡県側の両側から進められ、平成 31 年から 4 年掛けて令和 5 年に貫通し、現在は舗装や築の工事を行っており令和 7 年 3 月には完了予定である。青崩峠は中央構造線上にあり、脆弱化した岩盤でがけ崩れが多発している地域であり道路の建設や維持が大変な地域であり日本の技術が試される大変な工事となっている。現場事務所での説明を受けた後、バスでトンネル内に入り県境付近でバスを降り現場を見ながら工法や構造など説明を受けた。岩盤のような硬い地盤にトンネルを掘るための工法山岳工法が用いて工事が進められ、発破掘削やドリル掘削などの方法で、機械が発破で岩盤に穴を開け土砂を搬出、セメントを吹付け、鉄筋棒を打込む作業となっている。断面形状を自由に設計でき、地盤条件に左右されにくい長所がある。トンネル開通により同じ区間の所要時間は現在の 35 分から 7 分に短縮されることとなる。三遠南信道路は、災害に強い安全で安心なネットワークの構築、医療サービスや救急医療の向上、都市部からのアクセス向上と地域間との新たな交流と連携が生まれる大きな可能性をもち、一日も早い開通が望むものである。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	鳥井 徳孝 
(出張の顚末)	
別紙の通り	
(備考)	

青崩れ峠トンネル視察報告書

日時: 2024 年 7 月 24 日 (水)

視察者: 鳥井徳孝

場所: 青崩れ峠トンネル

概要:

本視察では、青崩れ峠トンネルの進捗状況、安全対策、および周辺環境への影響を確認した。現在、掘削作業は 100%完了しており、工事は計画通り進行中である。

現場状況:

- ・掘削作業は安定的に進行し、地盤の崩落対策として補強工事が適切に実施されている。
- ・換気設備や排水設備の設置が進められ、安全確保が図られている。
- ・周辺地域への騒音・振動対策が施され、環境負荷の低減に努めている。

課題と対応策:

- ・一部区間で地盤の脆弱性が確認されており、追加補強が必要。
- ・施工期間の延長リスクを考慮し、進捗管理を強化。

総括:

安全管理と環境対策を徹底しながら、引き続き工事を推進する必要がある。

開通されれば静岡県と長野県が近くなり多くの交流が期待される。

(様式 11)

令和 6 年 7 月 29 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏名印	戸田 誠 
(出張の顚末) 三遠南信自動車道の青崩峠トンネルの現状を視察させていただきました。トンネル技術により難関工事が着々と進捗している状況をみて完成して使用できる日を期待しました。まだ、排水・施設・舗装工事が残っていて完成までには時間が掛かることもわかった。また、現況道路改良工事区間の現場視察では橋脚や道路改良が工区ごとに進捗している状況確認させていただき三遠南信自動車道としての期待と地元の生活道路の整備としての期待の両方があり、特に雨量規制解除の期待は地元住民にとって大きなものがあると理解できた。視察を通じて予算確保に尽力しないといけないと再認識した。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 8 月 9 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	加茂俊武 
(出張の顚末) 三遠南信池島トンネル工事事務所にて工事概要について説明を受けた。 池島トンネル工事は、中央構造線とほぼ平行に位置しており、多くの断層が交差していることから断層部分は破碎された脆い岩石となっている。 また調査坑の施行実績からトンネルの半分近くが E パターンという特殊区間であり池山の押出し、切羽の崩壊が懸念されるという特徴があり、大変な難工事であった。それだけに、このトンネルが貫通したことは、大きな前進と言える。 それにとまなう国道 152 号線の現道改良事業についても現場を視察した。 大変な工事であることに変わりはないが、多くの箇所において進展が見られ、開通が待ち望まれる。 今回、視察し現地を訪れたことで、より一層、佐久間、水窪間の開通が重要であることを目の当たりにした。難工事であること、資材の高騰や不足、また人手不足など事業者も苦労が絶えないであろうが、出来得る限り早期の開通が望まれる。三遠南信は、天竜区にとって様々な課題を乗り越える起爆剤となる道路となる。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者氏名	齋藤 和志 
(出張の顚末)	
別紙の通り	
(備考)	

提出日 2024.07.26

自由民主党浜松

会長 倉田清一 様

自由民主党浜松 齋藤和志

視察報告書

■視察日時 令和6年7月24日(水) 9:00～16:30

■視察先 三遠南進自動車道 青崩トンネル

■視察顔末

▶三遠南信自動車道は、長野県飯田市から静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格幹線道路。中央道の飯田山本ICから南信州・北遠州・奥三河地域を通り新東名高速の浜松いなさJCTまでを結ぶ。全通すれば信州方面と太平洋側の新たな道路ネットワークが形成される、「道路不毛地帯」と言われる貴重な高規格道路である。▶この中でも青崩峠の歴史は古く、1983年に国道152号区間の不通区間解消のため計画したが青崩峠は世界第2位の超巨大断層である中央構造線の脆弱な地層が存在するため、青崩峠の東を迂回するルート、草木ルートを採用。▶しかし、草木トンネル建設中の1987年に三遠南信道路の具体的な構想が具体化され、工事費等の総合評価に基づき、4案の中から青崩峠を通るルートが決定、草木トンネルはルートから外れ高規格道路から一般道に格下げされた。▶この青崩峠は崩落が激しく、かつて日本の土木技術をもって再難関箇所、草木トンネルルートが選ばれた際は日本の土木・トンネル掘削技術が負けた峠とまで言われていた箇所である。▶視察は青崩トンネル(全長4998m)のうち、池島トンネル側(全長2144m)は断層破砕帯の複雑な地層。中央構造線と500mしか離れておらず、地層がどのようなになっているか、本坑と30m離れた調査坑と並行して工事を進めた。▶30m離れた調査坑と本坑の地層は相違するなど、難工事であった。トンネル施工は、トンネル内には高い土圧の負荷がかかり、掘削→鋼製支保工の設置→コンクリートの吹付け→ロックボルトの打設を繰り返しながら進めたものの、トンネル内の変形に苦慮。▶2019年から4年の歳月を費やし、2023年5月26日に貫通、今後はトンネル内の覆工コンクリートや路面舗装、照明などの工事が進められることになる。▶この後、車窓から道路工事等の進捗状況について説明を受ける。

所感等

▶今回の視察は、日本土木・トンネル掘削技術が負けたと言われた最難関の青

崩壊のトンネル技術を目の当たりにしたものであった。日本の土木技術、とりわけトンネル技術が勝利したと言っても過言ではない、日本が誇る技術である。大変素晴らしい技術の結集、壮大なチャレンジ魂の結実とも言え、感動を覚えた。

▶三遠南信自動車道整備は長年の悲願であり、最難関の水窪北 IC と小嵐 IC の区間に整備の目途がついたことは大変評価すべきことである。▶三遠南信自動車道の整備効果の目的は、疲弊している地域間の観光や物流、人の交流等の新たな地域経済の活性化、災害に強い広域防災ネットワークの構築、高齢化が進む地域に安心の救急医療サービスの提供など、多くのことが期待できる。▶一方で、佐久間浦川や水窪地域にとっては本道路の期待や事業進捗に大いに期待と関心を寄せているが、本市市民全体にとってどのように感じているか、もっと積極的に広報するとともに、早期完成に向け確実な予算確保の推進を図っていかなければならない。▶そして、本市にとっては、三ヶ日ジャンクションと三河港区域を相互に連絡し、東名高速道路及び新東名高速道路、三遠南信自動車道及び名豊道路（一般国道 23 号）等と合わせて広域道路ネットワークを形成する道路である浜松湖西豊橋道路整備を促進することも重要である。これら将来を見据えた本市の基盤インフラ整備を促進して、本市を含む地域全体のポテンシャルを上げる取組は絶対必要である。

(様式 11)

令和 6 年 8 月 1 6 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 2 4 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	露木 里江子 
(出張の顚末) 高規格幹線道路である三遠南信自動車道のうち青崩峠道路は 5.9 km である。中央構造線上にあるこの地域は脆弱な岩盤で、国道 152 号が青崩峠付近で不通であったのは、厳しい地形、地質が原因であった。青崩峠道路の大部分を占める青崩峠トンネルの延長は 4,998 m であり、静岡側のトンネル工事 2, 144m を株式会社安藤・間が施行。工期は平成 30 年 8 月から令和 3 月である。貫通は 5 月であり、貫通時の喜びを飯田国道事務所の方に伺った。防水工事も完了しており、残すは道路舗装など最終段階である。 トンネル内、長野県との県境までバスで入った。県境部に付近で貫通時の岩石を見せていただいたがマイロナイト、泥質変成岩も大変興味深い岩であった。貫通石として市民に配布が行われ、好評だったとのことであるが、この岩石も興味ある市民は多いのではないかと感じた。調査坑の実績からトンネルの半分近くが特殊な区間であり、最大土被りは 600 m である。AGF 工法と呼ばれる注入式長尺先受工法で不安定な地盤に対応。中央部は二重支保工するなど強度を高める対策も行われた。 国が進める青崩峠道路と水窪佐久間道路の間、(仮)水窪北 IC~(仮)水窪 IC の現道改良区間と位置付けられた国道 152 号(池島~大原)の浜松市が整備する 20 km が重要となる。 今後の進捗を大いに期待し、国には三遠南信自動車道の完成予定を示していただきたいと感じた。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 25 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者氏名印	小野田 康弘 
(出張の顚末) 浜松市が進める三遠南信自動車道整備事業及び国土交通省が整備している静岡県と長野県との県境を貫く青崩峠トンネル(仮称)の整備状況を視察してきました。 青崩峠トンネルは、平成 31 年 3 月 16 日も本坑工事に着手し、令和 5 年 5 月 26 日に貫通した。全長 4,998m のトンネルは、静岡工区の浜松側から 2,144m 掘削している。本坑工事では、国内最大の断層である中央構造線の近くを平行に走り、非常に地盤が脆いことから最難関のトンネル工事であった。現在は、トンネル壁面の覆工コンクリート工事が最終段階にあり、今年度末には本坑工事が終わり設備工事に入っていくとのことである。最難関の工事は、脆い地盤や高い山の影響でトンネルに掛かる圧力に耐えるため通常の倍以上の吹付コンクリートや覆工コンクリートの施工などが特徴的であった。 また、三遠南信自動車道の内、浜松市が整備を進めている水窪北 IC から水窪 IC までは、現道改良区間となっている。現道の拡幅やバイパス化により異常気象時の通行規制の解除と時速 50 km の設計速度の確保をコンセプトとし整備を進めている。車窓からの視察となったが、工事の進捗具合が確認できた。今後は、青崩峠トンネルの開通時期を見越し、整備を加速しなければいけないと感じた。また、国の施工である水窪 IC から佐久間 IC の未着工区間は、地質調査などが始まったが、開通時期を見込んだ計画を国にしっかり要望していかなければならないと感じた。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 29 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者氏名印	神間郁子 
(出張の顚末) 三遠南信自動車道は、長野県飯田市と引佐町までの延長 100 キロメートルで計画されている高規格幹線道路で、今回浜松市が整備する水窪現道改良区間と、長野県との県境に位置する青崩峠道路のうち、大部分を占める、青崩峠トンネル浜松側の池島トンネル工事現場を視察した。 現道改良区間、(国) 152 号の道路改良では、国が整備する青崩峠道路と水窪佐久間道路を結ぶ道路として、道路斜面防災工事、道路線形や幅員の見直し、一部バイパス区間を設けた整備計画となっており、実際に通行してみても、その工事の大変さ、またこの道路整備の重要性を実感できた。 池島トンネル工事では、令和 5 年 5 月に長野側と実貫通し、令和 7 年 3 月の竣工を予定している。青崩峠区間は、日本を二分する中央構造線が走っており、き弱な岩盤、急峻地形を回避した西側を通過するトンネルを主体とした道路整備となっている。整備事業の概要について説明を受けたが、その工事の大変さに驚くとともに、着々と進む現場を見て、開通への期待がさらに膨らんだ。 三遠南信自動車道が開通することによって、災害発生時の緊急輸送路の確保ができ、災害に強い道路ネットワークが構築される。また、市街地の第三次救急医療施設までの所要時間が短縮されることで、医療サービスの向上や救急医療への迅速な対応が可能になる。都市部からのアクセスの向上と地域間の交流と連携にも期待するところである。今後のリニア開通も見据え、三遠南信自動車道の整備が滞りなく進むように、自動車道整備促進を今後も国へと要望をしていく必要性を強く感じた。	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	中野 和幸()
(出張の顚末) 自民党浜松は毎年国土交通省に対し、三遠南信地域を結ぶ地域連携の基軸であり、広域交流や物流の活性化、災害時の“命の道”である三遠南信自動車道の整備促進、青崩峠道路の開通見通しを早期に示すこと、国道 152 号現道改良区間の事業推進を強く要望しています。 その静岡・長野県境に位置する青崩峠トンネル、そして青崩道路と水窪佐久間道路を連絡する現道改良区間の整備状況を会派で視察、勉強会を行いました。 現在、静岡・長野県を結ぶ難所である青崩峠道路では、令和 5 年 5 月に、青崩峠トンネル(仮称)が貫通、現在は覆工コンクリートの施工が進められ、令和 7 年には竣工予定との事でした。 トンネル工事では、中央構造線とほぼ並行に位置しており、多くの断層が交差していることから、断層部分は破壊された脆い岩石となっている事から、工事はかなり苦労され、山の上からトンネルまで深さ 600m の部分もあり、かなりしっかりと施工されていました。 浜松市では、国の方針に基づき、152 号の現道改良区間について、市が整備することとし、早期に完成できるように事業を進めています。 話や文章では、知っていましたが、実際の現場を見れた事は、これからの活動に参考になり勉強になりました。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 29 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏名印	辻村 公子 
(出張の顚末) 三遠南信自動車道は、三遠南信地域連携を強化するための道路として重要な路線であることから、自由民主党浜松では国への要望活動を行っている。 実際に現場に足を運ぶことで、青崩峠道路トンネル工事において静岡県側は脆弱な地層の為かなり難しい工事である事も分かった。トンネル内の工事施工状況については普通のトンネルの何倍もの強度が必要なため、3層のコンクリートを重ねさらに強度の高いコンクリートで 100 センチ以上の厚みによる施工がされている。 災害に強い安全・安心なネットワークの構築、医療サービスや救急医療の向上、都市部からのアクセス向上と地域間の新たな交流と連携は重要であることから、地元住民のためにも一日も早い整備を進めるとともに、三遠南信道路が整備されることにより、中央自動車道・新東名高速道路と連結し、広域圏との高速ネットワークが築かれることも併せて期待する。	
(備考)	

(様式 11)

令和 6 年 7 月 29 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 7 月 24 日 (水) 9:00~17:00
出張先	青崩峠 ・ 現道改良区間
出張の理由	三遠南信自動車道 整備進捗状況調査
出張者 氏 名 印	藤田 典良 
(出張の顚末) 7月24日(水) 国が進める「三遠南信自動車道」の(仮)青崩峠トンネル及び、青崩峠道路と水窪佐久間道路の間、(仮)水窪北IC～(仮)水窪ICの道路改良区間と位置付けられた国道152号(池島～大原)の整備の進捗状況を現地視察した。 (仮)青崩峠トンネル：静岡側に到着し、現場事務所にて国土交通省の担当より、事業の概要説明があり三遠南信自動車道の役割と、水窪地区と三遠南信自動車道の関係、トンネル工事の詳細説明があった。 中央構造線上にある青崩峠は、その名の示す通り崩壊による急崖が連続する厳しい地形であり、ここにトンネルを主体として道路整備が行われることにより通行不能区間の解消が実現されることとなり、静岡、長野、愛知のみならず、国の重要な役割を担うようになってくると考えられる。 現道改良区間については、三遠南信自動車道整備事務所の担当がバス車内に同乗し、車窓より現状を視察する形をとった。第1工区～第6工区まで制作目標に対応した設計コンセプトから、現道と周辺の地形に合わせた改良工事が行われており、時速50kmのサービス速度の確保と異常気象時通行規制区間の解除を目指している。 三遠南信自動車道の全面完成、開通の時期については未定であることから、引き続き開業見通しを早期に示すこと、国道152号現道改良区間の事業推進を強く要望していきます。	
(備考)	

(様式6)

B0801

旅 費 支 払 証 明 書				
出張年月日	令和 6 年 8 月 9 日 (金) 1日間			
出張先 (目的)	富士市富士町 20-1 【富士市交流プラザ 多目的ホール】 『2040 未来ビジョン出前セミナー in 富士』			
出張者氏名	倉田 清一	平野 岳子		
	久米 丈二	通院のため欠席 藤田 典良		(計 3 名)
旅 費 額 内 訳				
項 目	金 額	備 考		
交通費	27,060 円	①JR 新幹線往復切符代 (3名分)		
#	1,950 円	②浜松市駅南地下駐車場 (自家用車1台)		
#	2,220 円	③バス料金 新富士駅 ~ 富士駅前 ~ 富士本町 往復 (@190 円 + @180 円) × 2 × 3名分		
日 当	4,500 円	@1,500 円 × 1日 × 3名分		
合 計	35,730 円			

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	3	5	7	3	0

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 6 年 8 月 13 日

代 表 者 会 長 倉田 清

〈詳細〉 交通費 (①JR 乗車券代、②駐車場代 領収書 裏面添付) ※ 事前中役員会議
終了後 役員3名 旅-行執
市役所川 浜松駅就 自車15台

行程

自家用車
新幹線こだま
バス
バス
徒歩

浜松市役所 - - 浜松駅 == 『新富士駅』 —— 『富士駅前』 —— 『富士本町』 … 【富士市交流プラザ】

徒歩 … 『富士本町』 —— 富士駅前 —— 新富士駅 == 浜松駅 - - 浜松市役所

領 収 書 浜松市議会 自由民主党 浜松市

Receipt
領収年月日 2024-8-9 登録番号: T3180001031562
金額 ¥27,060 (消費税等込み) 税10%

上記金額並びに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(30829 12枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅MV4発行 40830-01

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

浜松市駅南地下駐車場

領 収 書 正

精算機 #05	A 精算No.000354
発券機 #01	発券No.023237
入庫時刻	2024年 8月 9日(金) 11:21
精算時刻	2024年 8月 9日(金) 17:02
駐車時間	5:41
駐車料金	A料金 1,950円
=====	
合 計	1,950円
(内税10%対象額)	1,950円
現金領収額	1,950円
お預り	2,000円
お釣り	50円

またのご利用をお待ちしております。

遠鉄アシスト株式会社
登録番号 T9020401000830

令和 6 年 7 月 19 日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 倉田 清一 様

申請議員 平野 岳子

出 張 雇

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

5

1 出張者

倉田 清一 議員
 久米 丈二 議員
 平野 岳子 議員
 藤田 典良 議員

欠席
 (前席)

3
 (計 名)

2 期間及び出張先

令和 6 年 8 月 9 日 (金)

3 目的

「2040 未来ビジョン出前セミナー in 富士」 参加

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会 長 ⑨

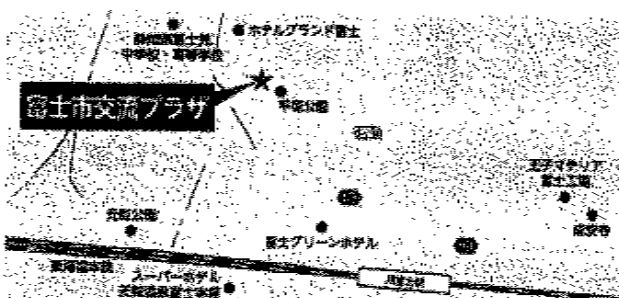
上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

富士



20251

電話: (03) 6892-6636
FAX: (03) 6892-6931



全国市議会議長会主催
「2040 未来ビジョン出前セミナー in 富士」参加日程表（案）

◆開催日程 令和 6 年 8 月 9 日（金） 13:30 ～ 15:20

◆開催市 富士市（富士市交流プラザ 多目的ホール / 富士市富士町 20 番 1 号）

◆参加議員 倉田 清一 議員、 平野 岳子議員、
 久米 丈二 議員、 ~~藤田 典良 議員~~ ^{通院}
(計 4 名)

◆集合時間 8 月 9 日（金） J R 浜松駅 新幹線待合室（2 階改札内） 11 時 45 分 集合

新幹線こだま 716 号 タクシー(10 分)
 浜松駅 11:58 ===== 12:36 新富士駅 交流プラザ
 ※タクシー(1 台)にて 【13 時頃着予定】

■ 2040 未来ビジョン出前セミナー in 富士

13:00 開場・受付

13:30 開会・開催市議長挨拶

13:35～ 講演

「超高齢社会に求められる地域医療のかたち」

講師：佐々木 淳 氏

（医療法人社団 悠翔会 理事長・診療部長）

15:05～ 質疑応答・意見交換

15:20 閉会

※終了後タクシーにて新富士駅へ

新幹線
 こだま 733 号 新富士 15:37 ===== 16:19 浜 松
 こだま 735 号 16:08 16:46
 こだま 737 号 16:37 17:19

富士市交流プラザ

富士市富士町 20 番 1 号

問い合わせ先

（株）ぎょうせい

2040 未来ビジョン出前セミナー
 事務局

TEL：03-6892-6636

FAX：03-6892-6931

8
月
9
日

(金)

(様式 11)

B0801

令和 6 年 8 月 13 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
研修年月日	令和 6 年 8 月 9 日 (金) 13:30 ~ 15:20
場所	富士市富士町 20 番 1 号 富士市交流プラザ『多目的ホール』
研修理由	全国市議会議長会主催「2040 未来ビジョン出前セミナー in 富士」 『超高齢社会に求められる地域医療のかたち』 研修会参加
受講者 氏 名 印	倉田 清一  平野 岳子  久米 丈二  (計 3 名)
(出張の顚末) 別紙 報告書の通り	
(備考) ※藤田議員 … 当日通院のため欠席	

(様式 11)

令和 6 年 8 月 13 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 8 月 9 日 (水) 13:30~15:20
出張先	富士市交流プラザ多目的ホール
出張の理由	「2040 未来ビジョン出前セミナーin 富士」セミナー受講
出張者氏名印	倉田 清一
(出張の顚末) 少子高齢化の中で高齢者医療の在り方について、佐々木淳医師の「超高齢化社会に求められる地域医療のかたち」について受講した。 佐々木医師は 1973 年、京都市生まれ、1998 年に筑波大学医学専門学群卒業以後、三井記念病院(消化器内科)、東京大学医学部付属消化器科を経て、2006 年に在宅療養支援診療所「MRC ビルクリニック」を開院し、理事長に就任する。 2008 年に同クリニックを「悠翔会」に改名した。現在、都内近県に 15 拠点を構え、総患者数は約 5,000 人、「たとえ病気や障害があっても、残された時間が長くなくても、日々の生活を楽しみ、最後まで自分を人生を主人公として生きられる。そんな医療を実現したい。」という思いから、在宅医療に力を注いでいる。 体が動かせなくても幸せに過ごせる方法を考える在宅医療サポートとは、支援する側にも意義のあること、在宅医療サポート高齢者に必要な食事は、固定観念を壊すことから、在宅医療での食事で若い心を保つには、実年齢の 2/3 を目安に、在宅医療の心持で感染リスクを避けつつ、外に出ることを意識して、在宅医療と新型コロナウイルス感染症対策等の活動をしている。 この医療体制を地方にも浸透することが出来れば、地域医療の強化に繋がることから、大いに期待するものである。	
(備考)	

令和6年8月13日提出

(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 倉田 清一 様

報 告 書

出張年月日 令和 6 年 8 月 9 日 (金) 13:30~15:20

出張先 富士市交流プラザ 多目的ホール

出張の理由 「2040 未来ビジョン出前セミナーin 富士」

出張者 平野 岳子

(出張の顚末)

「超高齢社会に求められる地域医療のかたち」と題して、医療法人社団悠翔会理事長・診療部長の佐々木淳氏の講演を伺った。

平均寿命は高い位置にある日本。しかしながら、健康寿命を過ぎてから死亡するまでの期間に医療や介護、福祉にお金がかかることから、健康寿命を延伸させることが大事である。2000 年頃から国は健康寿命の延伸を重視し、実際 2 年延伸したものの、平均寿命も延伸することによって、そのギャップが縮まらなかった。つまり「不健康寿命」は拡大した。

佐々木氏は、『自分が行きたいように生きたか、人とどう繋がり保てるか』に視点を置き、主に東京を中心に 24 拠点、在宅患者約 9000 人を 24 時間で支える在宅医療に力を注いでおられる。都内の救急搬送は増加の一途、後期高齢者の救急搬送が突出して増加しているが、その 55%が軽症であり重症者は少ない。これは、「高齢単独世帯」が 3 割が標準世帯となった現代、不安が救急を呼んでしまう傾向といえる。

高齢者は 10 日間の入院で 7 年老化が進み、衰弱が進む。自宅で過ごしたいと願いながら、在宅死は 20%程度であり、近年では孤独死も増加している。

このような中、『在宅医療』に着眼された佐々木氏は、救急コール対応、緊急往診を可能とし、救急医療を低減させることに寄与している。急変の 9 割以上は自宅で診療と治療が可能とした。在宅ケアが進むことで、平均入院日数は 41.2 日から 11.5 日で済むという。いずれ最期を迎える人生、大切なことは、こんな風に行きたい!という意味が重要だ。「社会とのつながりが寿命を決める」。毎日を楽しく過ごせるかであり、最期まで安心して暮らし続けられる地域が必要である。80 歳以上の男性の 60%が一般就労可能であり、意欲もある。しかしながら、70%は社会参加していない。

『健康寿命』と『平均寿命』の間に『社会参加寿命』が必要であり、人生は最期まで続く、在宅医療は、自治体の考え方によると締めくくられた。

高齢者が生きがいをもって社会参加が出来るかたちの実現こそあるべき姿といえる。

令和 6 年 8 月 13 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 8 月 9 日 (金) 13:30~15:20
出張先	富士市富士町 20 番 1 号 富士市交流プラザ 多目的ホール
出張の理由	「2040 未来ビジョン出前セミナー in 富士」 セミナー受講
出張者氏名印	久米 丈二
(出張の顚末) 少子高齢化社会の中で高齢者医療のあり方について、佐々木淳医師の超高齢社会に求められる地域医療のかたちについて、を学ぶ。 佐々木医師は 1973 年、京都府京都市生まれ、1998 年に筑波大学医学専門学群卒業後、三井記念病院・消化器内科、東京大学医学部付属消化器内科を経て、2006 年に在宅療養支援診療所「MRC ビルクリニック」を開設し理事長に就任する。 2008 年に同クリニックを悠翔会に改名した。現在都内近県に合わせて 15 拠点を構え、総患者数は約 5,000 人。「たとえ病気や障害があっても、残された時間が長くなくても、日々の生活を楽しみ、最後まで自分の人生の主人公としていられる。そんな医療実現したい」という思いから在宅医療に力を注いでいる。 体が動かせなくても、幸せに過ごせる方法を考える在宅医療・サポートとは、支援する側にも意識のあること、在宅医療のサポート・高齢者に必要な食事は、固定観念を壊すことから、在宅医療の食事・若い心を保つためには、実年年齢の 2 分の 3 を目安に、在宅医療の心持ち・感染リスクを避けつつ、外に出ることを意識して、在宅医療と新型コロナウイルス、等の活動をいっている。 この医療体制を地方にも浸透させていけば、かなりの確率で医療体制の強化につながることから、大きな期待をする所である。	
(備考)	

(様式6)

B1001

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和 6 年 10 月 30 日 (水) 1日間																					
出張先 (目的)	東京都千代田区平河町 2-4-2 全国自治体病院経営都市議会協議会 第 18 回地域医療政策セミナー 参加受講																					
出張者氏名	渥美 誠	神間 郁子																				
	小野田康弘			(計 3名)																		
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	43,500 円	新幹線回数券 浜松駅⇄東京駅 @43,500 円×1冊分 (3名分)																				
日 当	4,500 円	@1,500 円 × 1日 × 3名分																				
合 計	48,000 円																					
<table border="1" style="margin: 0 auto; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">金 額</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">拾</td> <td style="width: 5%;">万</td> <td style="width: 5%;">千</td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">拾</td> <td style="width: 5%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> 上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。 令和 6 年 10 月 31 日 代 表 者 会 長 倉 田 清					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円				¥	4	8	0	0	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
			¥	4	8	0	0	0														
〈詳細〉 新幹線切符代 1件 10/28 別紙 領収書添付 行程 新幹線 浜松駅 == 東京駅 都市センターホテル 東京駅 == 浜松駅 新幹線																						

6枚 / 370円 往復



新幹線回数券 (白)

452-81

【表紙】 (6)

- ・4月27日～5月6日、8月10日～8月19日、12月28日～1月6日の期間にご利用できません。
- ・新幹線の普通車自由席に限り有効です。
- ・区間変更、指定席への変更等の取扱いはできません。
- ・全券片未使用（表紙券を含む）で有効期限内に限り乗先箇所で払戻します。使用開始後の払戻しはできません。

10月28日から
— 2月—6日まで有効
¥43500

2024.10.28
浜松駅MR002発行(3-タ)
40193-01 ⑩ C14

往復 (3枚) → (乗車) @19500 × 2.84

紙No 5201270 領収書No 47
窓口No 2

領 収 書

浜松市 三島支店 浜松駅

金額 ¥43,500円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年10月28日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031539

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

浜松駅

現金出納社員



(様式8)

令和 6 年 10 月 21 日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 倉田 清一 様

申請議員 神間 郁子 様

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

渥美 誠 議員、小野田康弘 議員、神間 郁子 議員

(計3名)

2 期間及び出張先

令和 6 年 10 月 30 日 (水) 13:00～16:40

東京都千代田区平河町 2-4-1

都市センターホテル 3 階「コスモスホール」

3 目的

全国自治体病院経営都市議会協議会 主催

地域医療政策セミナー 参加

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 鳥井 徳孝 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 倉田 清一 様

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

提出期限：10月4日（金）

都市コード 5102

全国自治体病院経営都市議会協議会
第18回地域医療政策セミナー 参加申込書

送信日：令和6年9月12日
回答者：本門（もとかど）
連絡先：TEL 053-457-2505

	都市コード	都道府県	市名	職 名	氏 名	備考
参加者	1	静岡県	浜松市	市議会議員	小野田 康弘	
	2	静岡県	浜松市	市議会議員	遅美 誠	
	3	静岡県	浜松市	市議会議員	神間 郁子	
	4					
	5					
				参加者数 合計（人）	3	

【参加申込書入力に当たってのお願い】

- ◆ 全国市議会議長会より各市に付番されております都市コードのご入力をお願いします（別添送付データ参照）。
- ◆ 随行の方も含めて、参加されるすべての方をご入力ください。
- ◆ 参加者が多数の場合は、行の挿入、又は、Excelシートをコピーしてご使用ください。複数シートある場合は送付メール本文に記載してください。
- ◆ 申込内容に変更がありましたら、その都度見え消しで修正（送信日も修正）の上、変更のない方を含め全参加者が入力された申込書を再送信してください。その際、変更内容について備考欄にご入力をお願いします。

送付先アドレス
全国市議会議長会 政務第二部
E-mail:seimu2@si-gichokai.gr.jp

④ 返信 ④ 全返信 ④ 転送 ▼ | ④ タグ ▼ ④ 移動 | ④ 削除 ▼

16/8799 件 < >

From: 政務第二部 <seimu2@si-gichokai.gr.jp> [F]
To: 政務第二部 <seimu2@si-gichokai.gr.jp>
件名: 【全議 病院協】第18回地域医療政策セミナー(10/30)について
日時: Fri, 18 Oct 2024 09:56:01

添付(2): 01_第18回地域医療政策
セミナー_加盟団体...

02_第18回地域医療政策
セミナー_参加名簿...

TEXT形式

HTML形式

全国自治体病院経営都市議会協議会
加盟団体市議会事務局 ご担当者様

いつもお世話になっております。

さて、令和6年9月3日付け全議第188号にてご案内の第18回地域医療政策セミナー（10月30日開催）につきまして
は、65団体185名の参加申込がございました。

加盟団体市議会事務局のご担当者様には、申込に関する手続き等にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

ご参考までに、別添資料を送付いたします。

01_第18回地域医療政策セミナー 加盟団体申込状況

02_第18回地域医療政策セミナー 参加名簿

※別添資料はセミナー会場では配布しませんのでご了承ください。

【第18回地域医療政策セミナー参加団体へのご案内】

セミナー当日は、受付を行いません。参加票等も発行しませんので、直接会場へお越しください。

座席は、一部指定席を除き、自由席となります。セミナー資料は、席上に配布いたします。

会場の都市センターホテルの駐車場（有料）に限りがあるため、周辺の駐車場又は公共交通機関をご利用下さるようご理解とご協力をお願いします。

※本メールは、セミナーを欠席される加盟団体にも一律に送付しておりますので、ご了承ください。

■
全国市議会議長会政務第二部

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-4-2

TEL：03-3262-5236

FAX：03-3263-5751

E-mail：seimu2@si-gichokai.gr.jp

【議員各位】

- ・出席を希望される方は、参加申込書（最終ページ）を議会総務課へご提出ください。
- ・定員250名で先着順となっておりますので、9/11 17:15時点で一度とりまとめて申込みします。
- ・9/11 17:15以降にご提出いただいた方は、提出があり次第、追加申込みします。

よろしくお願いいたします。

地域医療政策セミナー

〈 開催要領 〉

開催日時 令和6年10月30日(水)午後1時～4時40分(正午受付開始)

開催場所 都市センターホテル3階「コスモスホール」
東京都千代田区平河町2-4-1
Tel. 03-3265-8211

参加対象 全国自治体病院経営都市議会協議会加盟都市・組合の
議会正副議長、議員、議会事務局職員、病院職員及び
市長部局担当職員

定 員 250名(先着順)
※1団体当たりの人数制限はありません。
※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

参加費 無料

主催 全国自治体病院経営都市議会協議会

(様式 11)

B100/

令和 6 年 10 月 31 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 10 月 30 日 (水) 1 日間
出張先	東京都千代田区平河町 2-4-1 都市センターホテル 3 階 『コスモスホール』
出張の理由	全国自治体病院経営都市議会協議会 主催 地域医療政策セミナー 参加
出張者 氏 名 印	渥美 誠  小野田康弘  神間 郁子  (計 3 名)
(出張の顚末) 別紙 報告書の通り	
(備考)	

第18回地域医療政策セミナー 報告書

令和6年10月31日 報告者 渥美 誠

・開催日 令和6年10月30日 午後1時～

・開催場所 都市センターホテル3階「コスモホール」

<講演>

- ① 「令和6年能登半島地震を踏まえて～災害時の医療体制構築と今後の地域医療維持、確保への課題～」

厚生労働省大臣官房審議官 森 真弘氏

～休憩～

- ② 「県内一の過疎地域での挑戦！こどもも若者も高齢者も大事にするまちづくり～高齢者のためのお買い物ツアーや移動支援&児童館のないまちで取り組む子どもと子育て世代の居場所づくり～」

まんのう町国民健康保険造田歯科診療所 主任歯科衛生士 [REDACTED] 氏

<講演内容>

- ① ・「災害医療」は、地震、火災、津波、水害、大規模事故等により、対応する側の医療能力を上回る多数の医療対象者が発生した際に行われる災害時の急性期・初期医療を指すが、一方、「救急医療」は、患者に対して十分な医療を供給出来る環境下で行われる医療であり、いわば日常的に行われる医療の一部である。災害医療現場では、平時に行われる救急医療のような、患者が必要とする全ての医療を提供する事が最初から不可能であり、災害医療と救急医療は、その役割に大きな違いがある。
- ・災害医療体制は、阪神淡路大震災（1995年）の翌年、「災害医療体制のあり方に関する研究会」の開催、「広域災害・救急医療情報システム（EMIS～イーミス）」の運用開始、「災害拠点病院」の整備開始、2001年、「災害医療体制のあり方に関する検討会」開催、2005年、「災害派遣医療チーム（DMAT～ディマット）」の養成開始、2010年、DMAT事務局の設置、東日本大震災（2011年）の翌年、「災害時における医療体制の充実強化について」の報告書を取りまとめ、2014年、「災害お派遣精神科医療チーム（DPAT～ディパット）」の養成開始、都道府県災害医療コーディネーター研修の開始、平成28年熊本地震（2016年）時、「医療計画見直し等に関する検討会」を開催、災害医療コーディネート体制の構築、災害拠点病院における事業継続計画の必要性議論、2020年、医療法改正により、DMAT等を「災害・感染症医療業務従事者」と位置づけ、感染症法改正により、新興感染症蔓延時もDMATや等が活動する方針へ、更に、令和3年8月豪雨（2021年）時、福祉分野を追加し、「保健医療

調整本部」を「保健医療福祉調整本部」へ移行等の経緯を辿る。

・令和6年能登半島地震における対応では、災害時ドクターヘリ応援協定に基づき、中部ブロックのドクターヘリ計8機を、輪番で被災地へ応援派遣し、計84名の患者を搬送。医療チームとともに、医薬品保管庫、冷蔵庫、薬剤棚、分包機などの調剤設備を有する特殊車両「モバイルファーマシー（MP）（災害対策医療品供給車両）」の薬剤師が避難所を巡回し、災害処方箋の調剤、医薬品に関する相談対応を行う。冬季の厳しい環境下における避難者への救護ニーズを想定し、避難所や医療機関の敷地内に延べ34基の「医療コンテナ」を用いた救護所を設置、運用。発災直後より、「災害時保健医療福祉活動支援システム（D24H）」を、避難所状況の把握のための機能の一部を解放し、石川県保健医療福祉調整本部、保健所等で災害対応に活用し、避難所等で活動するDMA-Tや保健師等がラピッドアセスメントシートの項目に沿い、避難所情報を入力、関係者間でリアルタイムに共有し、避難所の衛生環境改善の取組等に繋げる。

・災害医療対応においては、自治体が、災害が発生する前（平時）から管内に所在する医療施設等に対し、避難に関する注意喚起、非常用自家発電設備や備蓄等の確認、医療機関の連絡体制の構築、確認等、有事への備えを行う。また、災害時に的確な支援を行い、医療提供体制を維持するためには、平時からどの程度の医療需要があり、どの程度の医療人材を提供しているのか医療提供体制の実態を理解していることが非常に重要で、地域医療を把握している災害医療コーディネーターの仕組みも活用する。

・今後の地域医療については、医療需要に変化があり、入院患者数は、全体として増加傾向にあり、外来患者数は、既に減少局面にある医療圏が多く、在宅患者数は、多くの地域で今後増加する。また、高齢者（後期高齢者）の増加、生産年齢人口の急減となる人口局面の変化がある。更に、医師の高齢化、偏在化が進む。新たな地域医療構想は、2040年頃を見据え、医療、介護の複合ニーズを抱える85歳以上人口の増大等に対応する、病院のみならず、かかりつけ医機能や在宅医療、医療、介護連携等を含めた、中長期的課題を整理し、地域医療体制全体の構想として検討する。

【所管】

・災害医療対応の良い自治体は、災害モードへの切り替えが早く、切り替えのハードルが低い。災害発生後、早期に本部を設置し、部署横断的な情報収集に努める。都道府県庁と市町村が平時より訓練等での交流があり、顔の見える良好な関係性が構築出来ている。外部からの支援を積極的に受け入れる用意があると配布資料で指摘する。災害発生前、発生、発生後の各段階における、対応、備えの重要性を痛感する。

・第8次医療計画（2024年度～2029年度）が、医療連携体制に係る6事業に、災害時における医療、へき地の医療、救急医療3事業を、災害時における医療体制の構築、平時における都道府県の役割を示す。今後の地域医療と災害医療は、地域医療構想を包含する医療計画において、一体的取組に基づく連携構築を強力に推進する必要がある。

②・香川県まんのう町は、平成18年、仲多度郡の琴南町、仲南町、満濃町が新設合併し、まんのう町を発足、令和6年推計人口、16,277人である。

・講師の■■■■氏は、「まんなみ町国民健康保険造田歯科診療所」の主任歯科衛生士として、琴南（ことなみ）地区で勤務するが、訪れる患者と接する中、地域の悩み、課題等と向き合う事になる。手探りで始めた「琴南の在宅医療・介護の連絡会」は、内科・歯科診療所、調剤薬局、地域包括、デイサービス、ケアプランセンター、社会福祉協議会、訪問介護ステーション、駐在所、消防署、宅配お弁当屋、まんのう町役場、町議会議員等がメンバーとなり、月一回、ケース検討等を行うが、最大の弱点は社会資源の乏しさであった。しかし、歯科診療所が無料送迎サービスを開始するなど、「地域とのつながり」を処方することで問題解決を図る「社会的処方」へと実践化し、買い物ツアーには、ケアマネ、リハ職、薬剤師、看護師、管理栄養士などがボランティアとして参加、運転免許返納でも、要介護でも、認知症でも、関係なく連れて行き、食材を手に入れる社会環境をつくる。人の健康を守るのは、医療だけではなく、地域という組織（交流）、フランクに話せる場が大事であり、過疎地域だからこそ、若者にも子どもにも、すべての住民に目を向けるのが地域医療と説く。

・唯一の中学校が廃校となった。地域住民が集えるコミュニティスペースづくり、子育て世代のための居場所づくりを開始し、「ことなみ未来館」を開館、入館無料（木・土・日・祝 開館）、一日50人以上が来館する。館内は、県立大学の看護学生が地域ボランティア実習を行う中、親子がくつろぎ、積極的に遊び、また、地元小学生の「地域交流の場」ともなる。4歳男児のお母さんの手紙に、利用する人を制限せず、優しく迎えてくれる場所を残して欲しい。子どもにとっても、親にとっても、休息となる場所は貴重ですとの一節があります。資料最後のページに、■■■■氏「私が語り伝えたかったこと」がありました。「測定できるもの、能率的なものに頼ったために、心の居場所というのは急になくなってしまったんですね。子どもの心の育ちに必要なもの（中略）は、目に見えない、測れないものなんです。」ほっこりすごせる場所が大切！

【所管】

・県内一の過疎地域で、地元出身でもなく、縁があるわけでもなく、歯科診療所の医師と歯科衛生士が地域課題に取り組んでいる。決して、大きく構える事なく、地域住民と同じ目線で接する姿勢が地域を巻き込んだ。医療は教える側ではなく、教えてもらう側と淀みなく話す言葉の向こうには、人間としての優しさ、しなやかさが滲む。過疎地域の課題は多くあり、医療体制充実は大変重要である。身体健康維持は勿論欠かせない、そして、それと同じ位、心の豊かさを実感する社会環境が生きがいを育む。過疎地域課題対策は、一人ひとりのひた向きの、地域力結集に向けた挑戦が鍵を握る。

出張報告書

報告者 神間郁子

■出張日程 2024 年 10 月 30 日(水) 13:00~16:40

■出張先 全国自治体病院経営都市議会協議会主催
「第 18 回地域医療政策セミナー」

於:都市センターホテル3F「コスモスホール」

■参加議員 渥美 誠議員 小野田康弘議員 神間郁子

■概要 要

<第一部>

「令和 6 年能登半島地震を踏まえて～災害時の医療体制構築と今後の地域医療維持、確保への課題～」

講師:厚生労働省大臣官房審議官 森 真弘 氏
(医政、口腔健康管理、精神保健医療、災害対策担当)
(老健局、保健局併任)

日本の災害医療は、災害の発生の都度改善を加え、進化してきた。

○平成 7 年 阪神淡路大震災を契機として 立川に官邸機能を有する、国立病院東京災害医療センターが発足、災害医療体制のあり方に関する研究会を経て、広域災害・救急医療情報システム「EMIS(イーミス)」の運用開始、また災害拠点病院の整備が進んだ。2005 年には、災害派遣医療チーム「DMAT」の養成、事務局が設置された。

○平成 23 年 東日本大震災 DMAT の活動は、全国から 383 隊、1852 人が初期の二週間派遣され、病院支援、広域医療搬送、病院入院患者避難搬送など活動した。長引く避難生活において、心のケアが必要となったことから、災害医派遣精神科医療チーム「DPAT」の養成を開始、また災害対策本部内に、保健医療調整本部を設置することが検討され、災害医療コーディネーターの養成にも着手した。

○平成 28 年 熊本地震 病院も被災し、医師や看護師も避難したため、医療の復帰が遅れたことから、災害拠点病院の指定要件に、BCP 策定とそれに基づく訓練の実施が追加された。

○平成 30 年 7 月豪雨・北海道胆振東部地震、令和元年房総半島台風・東日本台風 自家発電設備があっても、燃料の不足や、浄水場が被災し水の供給が課題となったことから、災害拠点病院の指定要件に、被災後 3 日間の燃料・受水槽の整備による水・食料、医薬品などのライフラインの備蓄に関する項目が追加された。

○令和 2 年 新型コロナウイルスのまん延 医療法の改正により、DMAT、先遣隊 DPAT、災害支援ナースが、「災害・感染症医療業務従事者」として位置づけされた。感染症法改正により、新興感染症まん延時も DMAT、はじめ先遣隊 DPAT、災害支援ナースが活動することになる。

○令和 3 年 8 月豪雨 避難所において、介護などのサポートの必要性があったことから、福祉全体をコーディネートする体制が必要となり、保健医療調整本部から、「保健

医療福祉調整本部」へ。災害派遣福祉チーム「DWAT」が整備された。

○令和 6 年能登半島地震 初動対応・応急対応として厚生労働省は、医療コンテナ（延べ 34 基）やモバイルファーマシー（災害対策医薬品供給車両）の活用を含む、医療支援、給水車の出動による応急給水の実施、医療保険等における特例措置、被災地における健康支援・感染症対策、福祉的支援など、プッシュ型で各種支援を行った。こうした災害を教訓として、災害医療は整備されてきているが、自治体に平時から求められることは、医療施設等に対し、避難に関する注意喚起、非常用自家発電設備等の確認、EMIS に入力し、医療機関の BCP のための連絡体制の構築である。

災害に強い自治体とは、災害モードへの切り替えが早く、災害発生時の早期に本部が設置され部局横断的な情報収集に努め、訓練を通して平時より県との顔の見える関係性ができている、外部からの（プッシュ型の）支援を積極的に受け入れる用意がある、自治体とされる。

地域医療構想について（今後の展望）

「地域医療の確立」の上に成り立つのが「救急医療」「災害医療」である。その地域医療においては人口減少よりも早く医師不足に陥ることが推定され、医師の確保が重要課題となる。2040 年に 65 歳以上の人口がピークになる。入院患者数は全体として増加、外来患者数は減少傾向、一方で在宅患者数は今後増加傾向で、医師の高齢化人材不足が深刻な課題となっている。本市においても、引佐病院の閉院や、個人開業医の閉院、診療所の老朽化による維持問題、など多くの課題を有している。浜名区・天竜区の地域医療に対して、人口減少、医師不足、求められる地域医療の形を見極め、災害時にも活用可能な医療の提供ということで、移動診療車などの導入も視野に入れた効果的な対策を講じる必要性を強く感じた。

<第二部>

「県内一の過疎地域での挑戦！こどもも若者も高齢者も大事にするまちづくり～高齢者のためのお買い物ツアーや移動支援&児童館のないまちで取り組む子どもと子育て世代の居場所づくり～」

まんのう町国民健康保険遠田歯科診療所 主任歯科衛生士 ■■■■■ 氏

歯科診療所に勤める講師は、高齢者の様子の違いに気づき、フレイルを疑い、声をかけることから始まる。地元の弁当提供や地域の民生委員さんの力をかり、元気を取り戻していく高齢者をみて、医療は重要なインフラではあるが、フレイル予防や健康支援、健康を守るのは、医療よりも、地域の定食屋・美容室・小売店・移動販売・デマンドタクシーといった社会資源であることに気づく。過疎地域は社会資源の乏しさが、最大の弱点となる。

こういった地域サービスをどう維持していくか、これを社会的処方というが、「地域のつながり」を処方することで問題解決を図るという考え方であり、すでにイギリスでは制

度化され、プライマリ・ケアの領域で広がってきている。

琴南地区では、在宅医療・介護の連絡会が立ち上がり、そこには内科・歯科診療所医師、薬局薬剤師、地域包括・民生委員・議員・駐在所、消防署、訪問介護・看護、宅配弁当屋、サロン担当者など、多くの地域資源であるメンバーが、月一回集まりケース会議を行う。こうした、新しい協議体を立ち上げるには、なにより職員の課題感や熱意がなにより重要である。

すべての住民のことを見るのが、地域医療であるが、要介護の人ばかりではなく、介護になる以前の、健康を目的としたアプローチは、実際は、本当に予防が必要な人には届いていない現状がある。

高齢者は運転免許返納を経て、健康を害していく。高齢者の足の確保は大きな課題。この解決策として、オーラルフレイル予防にもつながる高齢者の健康維持のため、食生活の改善につながるよう、町が無料のバスを提供し、買い物ツアーを企画した。肉や魚を食べまじょうと指導するのではなく、手に入る社会環境を提供する、ことで、努力せずとも「結果・健康」を手に入れることができる。この買い物ツアーはNHKの「今日の健康」番組にも特集をされた、成功例である。

介護予防や健康教育、健康教室をやったとしても、そこに集まる人は健康意識の高い一部の特殊な住民だけで、健康無関心層には届いていない。しかし、買い物であれば、自然に皆が対象になる。要介護でも認知症でもとにかく連れ出すとのこと。ケアマネやリハ職、薬剤師、看護師、管理栄養士などがボランティアとして参加。声をかけながら買い物を楽しむ。何気ない日常の会話から普通の医療につなげていくことができるとのこと。

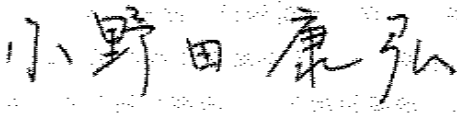
こちら側の関わりで、高齢者の方の生活が充実していく、こうした取り組みはどこでも実施可能である。外出サービスを推進するために、国保診療施設協議会のご近所食事会支援推進委員が、全国にお買い物ツアーを広める活動をしており、全国的にも報告が増えてきている。

過疎地域での、若者子どもへの活動も推進している。唯一の中学校が廃校となり、「ことなみ地域活性化センター」と生まれ変わり、指定管理制(300万円/一年)により若者を中心に活動を始めた。その後、一旦はクレームにより撤去されたが、その場の必要性から、署名活動やクラウドファンディングでの資金集めを経て、高齢者介護事業運営の社会福祉法人による活動スペースの協力により、みんなの家「たかしの(高篠地区)家」といった新しい形によみがえった。

とにかく親御さんが疲弊している現状を何とかしたい、一息つける場を作りたいと、取り組んできた。居場所には必ずしも交流が必要なのではなく、保護者を楽にしてあげること。子供も自由にしてあげることが大事。何もせず、子育て中の保護者(父親を含め)がのんびりとできる場所が地域には必要である。操作されない、学校でもなく家庭でもない、サードプレイスがあること、これが今どきの子育て世代を含む若者を支援するうえでは大事な視点である。

こどものニーズは子供の声から、また町民のニーズは町民との対話からでしかつか

めない、その地道な積み重ねがまちづくりにつながる、という言葉が、わたしたち議員に改めて響くものとなった。

令和 6 年 10 月 31 日提出	
(あて先)	会派名 自由民主党浜松 代表者 倉田 清一
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 10 月 30 日 ～ 令和 6 年 10 月 30 日
出張先	都市センターホテル 東京都千代田区平河町
出張の理由	地域医療政策セミナー
出張者 氏名印	 (署名又は記名押印をしてください。)
(出張の顚末) 全国自治体病院経営都市議会協議会主催による、自治体病院の経営健全化と地域医療の確保・充実に向けた活動に資することを目的とした、地域医療政策に関するセミナーを受講してきました。 今回は、現在の地域医療が直面する様々な課題を踏まえ、今後の地域医療をいかに守り育てるかについて、厚生労働省大臣官房審議官の「森 真弘」氏と香川県まんのう町国民健康保険造田歯科診療所主任歯科衛生士の「XXXXXXXXXX」氏のお二人の講師よりお話を伺いました。 森氏からは、「令和 6 年能登半島地震を踏まえて～災害時の医療体制構築と今後の地域医療維持、確保への課題～」についての講演でありました。 災害医療に関する過去の事例を基にした講演が行われ、阪神淡路大震災を経験して、災害医療と救急医療の違いを明確にし、トリアージの概念を導入してきた経緯の説明があった。 災害時には医療機関のキャパシティを最大限に活用するための体制が求められ、地域医療の確保が基盤であると述べました。また、災害拠点病院の整備や DMAT の派遣体制についても言及し、今後の医療計画に感染症対応を組み込む重要性を指摘しました。特に、首都直下型地震や南海トラフにおける DMAT の必要数を見積もり、現状のチーム数が不足していることを指摘しました。今後は、災害発生時の迅速な支援体制の構築	

が必要であると述べられました。

また、被災者の見守り支援や医療施設の耐震化支援についても言及し、地域の雇用対策や生活再建に向けた経済的支援の重要性を強調しました。

災害発生前の準備や情報共有の必要性を訴え、自治体との連携を強化することが求められています。

最後に、今後の医療提供体制の在り方についても新たな視点が必要であると述べました。災害時の医療体制について、災害発生から 48 時間以内に必要な医療を提供するための整備が重要であり、被災地の医療確保や DMAT の体制についても言及し、各医療機関の連携が必要不可欠であると強調しました。

また、災害医療コーディネーターの役割や浸水対策の重要性についても触れ、災害拠点病院の指定状況や精神科のケアについても説明があり、そうしたことから、地域医療構想の見直しの必要性、医療ニーズの変化に対応するための準備が早期に求められると結論づけました。

■氏からは、地域医療や子育て支援に関するお話があり、医療職が地域住民とどのように関わるべきか、また地域の子育て支援施設の運営状況についてお話しされた。

また、■氏の過疎地域での地域づくりや高齢者支援の取り組みが紹介され以下の行動を起こしてきました。まずは、地域包括ケアの連携を強化及び地域医療の重要性についての認識を深めるため、定期的な会議を設けることにしました。

次に、医療職は生活に密着した支援を行うことを確認し、買い物ツアーを月に 1 回実施やコミュニティスペースの設立が地域の高齢者支援に寄与していること。また、子どもたちが安心して過ごせる居場所を提供するため、地域のニーズを把握し、環境を整えることが必要であると結論付けました。

地域の食堂が高齢者の健康に寄与した経験を通じて、医療だけではなく地域のつながりが重要であり、課題として医療資源の乏しさの改善が必要である。また、高齢者が自宅で家族と過ごすことの重要性和、地域医療の役割として要介護者だけでなく全住民を支える必要性和地域全体での連携が必要だと訴えました。

今回のセミナーでは、災害時の医療体制の課題が分かり、また、地域医療や子育て支援についての今までの経験を語っていただき、本市でもできる支援体制の構築についてしっかりと考えていきたいと思いました。

(備考)

(様式6)

B1102

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和 6 年 11 月 20 日 (水)																					
出張先 (目的)	静岡県葵区黒金町 56 ホテルアソシア 静岡県環境整備事業協同組合設立 50 周年記念大会 講演会 出席																					
出張者氏名	渥美 誠																					
	発熱によりキャンセル 平野 岳子			(1名)																		
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	4, 240 円	浜松ー静岡 往復 新幹線チケット代 (@2, 120 円×2) 【領収書 裏面添付】																				
日 当	1, 500 円	@1, 500 円 × 1 日 × 1 名分																				
合 計	5, 740 円																					
<table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">金 額</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </table> 上記の金額を第5支部活動費として支払ったことを証明します。 令和 6 年 11 月 21 日 代 表 者 会 長 倉 田 清 一					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円					¥	5	7	4	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
				¥	5	7	4	0														
〈詳細〉 行程 新幹線 浜松駅 — 静岡駅 … 徒歩 ホテルアソシア … 徒歩 静岡駅 — 新幹線 浜松駅																						

ディスカウントチケット店

e-チケット

浜松店

静岡県浜松市中央区砂山町325-10

TEL053-456-0824

2024年11月20日

領 収 証

浜松ー静岡	¥2,120
浜松ー静岡	¥2,120
合計	¥4,240

12:02
No.78 - 1
Host PC2

6. XXXXXXXXXX

令和6年11月19日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 倉田 清一 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
氏 名 渥美 誠 ⑩

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

- 1 出張者 渥美 誠
浜松 平野 裕子 (会名)
- 2 期間及び出張先 令和6年11月20日(水)
静岡市葵区黒金町56 ホテルアソシア静岡
- 3 目的
静岡県環境整備事業協同組合設立50周年記念大会
～いま見直す災害時のトイレ対策～ 講演会
記念講演 ①失敗から学ぶ災害初動期の組織運営
～過去の教訓を未来に生かすために～
②トイレの確保から利用の確保へ
～能登半島地震のトイレ事情から見えてきた課題～

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会 派 名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 ⑩

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

令和6年9月2日

滨松市議会議員 櫻

理事長 飯塚 泰行

処暑の候 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より弊組合の業務につきまして、格別の御指導、御教示を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊組合は、市町村のし尿汲み取り等の清掃業務を代行している業者で構成され、昭和48年5月に静岡県から設立認可を受け、昨年、設立50周年を迎えました。

私たちはこの節目に、日頃より適正な業務、確実な維持管理を推進することで「市町の清掃事務所」としての役割を確認し、より一層生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与していくため、「設立 50 周年記念大会」を開催することといたしました。

つきましては、御多用の折、誠に恐縮とは存じますが、本記念大会に御出席を賜りますようお願い申し上げます。

Find

1	日 時	令和6年11月20日(水)	開会	13:30～
			記念講演	14:30～
			組合発表	16:30～

2 場 所 ホテルアソシア静岡 駿府の間
静岡市葵区黒金町 56

3 開催要領、次第 別添のとおり

4 出席の御連絡 別紙により9月30日(月)までにFAX、E-mail等により御連絡願います。

担当 事務局 [REDACTED]
所在地 〒420-0044
静岡県葵区西門町3番8号
ダイセイヨウビル402号室
電話 054-251-8776
FAX 054-251-8801
E-mail seikankyou@mtg.biglobe.ne.jp

(別紙)

静岡県環境整備事業協同組合設立50周年記念大会出欠連絡票

令和6年 月 日

静岡県環境整備事業協同組合事務局 宛て

担当 事務局

〒420-0044

静岡市葵区西門町3番8号

ダイセイヨウビル402号室

電話 054-251-8776

FAX 054-251-8801

E-mail seikankyou@mtg.biglobe.ne.jp

令和6年11月20日(水) ホテルアソシア静岡で行われる大会への出欠については、以下のとおり。

御 職 名	御 芳 名	記念大会 13:30~	
		御出席	御欠席
浜松市議会議員	平野 貴子	○	

該当箇所に○印を御記入願います。

お手数と存じますが、9月30日(月)までにFAX、E-mail等により御返信願います。

返信の件お礼申し上げます。
出席の件、よろしくお願いします。
申しあげます。

TEL 053(457)2495
FAX 053(457)2494

静岡県環境整備事業協同組合設立50周年記念大会出欠連絡票

静岡県環境整備事業協同組合事務局 第六御中

E-mail seikankyou@mtg.biglobe.ne.jp

御 職 名	氏 名 御 芳 名	記念大会 13:30～	
		御出席	御欠席
波松市議会議員	渡美 誠	○	

お手数と存じますが、9月30日（月）までにFAX、E-mail等により御返信願います。

送信の機械で読む、
手紙。
出さぬ、
中へ入る。



静岡県環境整備事業協同組合設立 50 周年記念大会

< 次 第 >

開 会 13:30

主催者挨拶 静岡県環境整備事業協同組合

感謝状贈呈

来賓祝辞 静岡県知事 鈴木 康友 様

静岡県市長会 会長 焼津市長 中野 弘道 様

全国環境整備事業協同組合連合会

記念講演

・講演Ⅰ 14:30～15:30

演 題 「失敗から学ぶ災害初動期の組織運営
～過去の教訓を未来に生かすために～」

講 師 元兵庫県芦屋市市長室長 前熊本県益城町危機管理監

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科

<休憩10分>

・講演Ⅱ 15:40～16:30

演 題 「トイレの確保から利用の確保へ
～能登半島地震のトイレ事情から見えてきた課題～」

講 師 特定非営利活動法人日本トイレ研究所

組合発表 (提案) 16:30～17:00

「災害時のトイレ対策の手引きについて」

「適正な浄化槽維持管理のために」

閉 会 17:00



静岡県環境整備事業協同組合設立 50 周年記念大会

< 講師紹介 >

< 講演 I >

元兵庫県芦屋市市長室長 前熊本県益城町危機管理監
兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科

様

プロフィール

芦屋市消防本部入庁 救助隊長や救急隊長を歴任。
阪神淡路大震災では特命指揮を担当し、中越地震・中越沖地震・東日本大震災の地震災害だけでなく、福島、新潟豪雨、九州北部豪雨災害時にも先発隊として災害対策本部の運営を支援。市長室長として市全般の危機管理を担当。危機管理や広報、クレームなどのマニュアル策定により組織内部のリスクマネジメント強化にあたる。熊本地震時には益城町に初代危機管理監として赴任。地域防災計画の改定や新たに開発したアクションカード、ハイブリッド型図上訓練で成果を上げ、西日本豪雨、九州北部豪雨災害時にも現地支援に入る。退任後、これまでの経験を活かし調査研究を続けるとともに、全国自治体の各種防災計画作成支援、災害対策本部等の運営支援、教育機関や民間企業等で講演活動を行う。

< 講演 II >

特定非営利活動法人日本トイレ研究所

様

プロフィール

まちづくりのシンクタンクを経て、現在、特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事。災害時のトイレ調査や防災トイレワークショップの実施、防災トイレ計画の作成、小学校のトイレ空間改善を展開。「災害時トイレ衛生管理講集会」を開催し、防災トイレアドバイザーの育成に取り組んでいる。「避難所の確保と質の向上に関する検討会 質の向上ワーキンググループ委員」。

『うんちはすごい』（イースト新書 Q）『トイレからはじめる防災ハンドブック』（学芸出版社）等



静岡県環境整備事業協同組合設立 50 周年記念大会

< 開催要領 >

- 内 容 50周年記念大会
～いま見直す災害時のトイレ対策～
- 日 時 令和6年11月20日(水) 受付開始 12:30～
開 会 13:30～
- 場 所 ホテルアソシア静岡 駿府の間
〒420-8602 静岡市葵区黒金町5-6
- 主 催 静岡県環境整備事業協同組合
〒420-0044 静岡市葵区西門町3番8号 ダイセイヨウビル402号室
TEL: 054-251-8776 FAX: 054-251-8801
E-mail: seikankyou@mtg.biglobe.ne.jp
- 後 援 静岡県 静岡県市長会 静岡県町村会
(一財)静岡県生活科学検査センター (一社)静岡県浄化槽協会
(公財)日本環境整備教育センター
全国環境整備事業協同組合連合会
- 協 力 特定非営利活動法人 日本トイレ研究所
〒105-0004 東京都港区新橋5-5-1 IMCビル新橋 9F
TEL: 03-6809-1308 FAX: 03-6809-1412
URL: <http://www.toilet.or.jp>
- 出 席 者 組合員 県内浄化槽清掃業者 静岡県 県内35市町担当者
静岡県議会議員 県内市町議会議員
(一財)静岡県生活科学検査センター (一社)静岡県浄化槽協会
(公財)日本環境整備教育センター
全国環境整備事業協同組合連合会
- 登 録 料 無 料



静岡県環境整備事業協同組合設立 50 周年記念大会

< 開催にあたり >

静岡県環境整備事業協同組合は、静岡県清掃協会を前身に、市町村のし尿汲み取り等の清掃業務を代行している業者によって、昭和 48 年 4 月 11 日に発足、同年 5 月 23 日に静岡県から設立認可を受け、中小企業等協同組合法の相互扶助の精神のもと、企業の合理化と経済的地位の向上を図り、社会の期待に応えるための事業に取り組み、昨年、設立 50 周年を迎えました。

戦後、多くの市町村ではし尿処理施設が未整備であったことから、業者が最終処分責任も負いながら業務を行ってきました。その後、し尿処理施設や法制度が順次整備され、単独処理浄化槽の急速な普及が始まる時期に当組合は設立されました。設立から現在までの会員の歩みは、し尿収集と浄化槽清掃の適正な業務遂行を通じ、生活環境の保全と公衆衛生の向上に貢献してきたと言えます。

し尿と併せて生活雑排水を処理する合併処理浄化槽は、公共用水域の水質の保全において下水道と並ぶ汚水処理施設として位置づけられ、県民の生活排水処理の一翼を担うことが期待されています。さらに近年、浄化槽は震災に強いことも立証されており、県及び市町の厳しい財政状況や今後の人口減少社会を見据えると、浄化槽の整備による生活排水処理の重要性が一層増しています。

当組合ではこの十年間、「災害時のトイレ・し尿処理研修会」を 7 回開催し、被災地における衛生的なトイレ環境は、命に係わる問題として様々な提案をしてまいりました。

2013 年 7 月の国連総会では、トイレ環境の向上と、持続可能な管理を確立するため、11 月 19 日を「世界トイレの日」と決めました。日本には世界の人々が羨むほどのトイレ環境やし尿処理システムが整備されており、日常生活では快適にトイレを使うことができます。しかし、過去の地震等の大規模災害においては、下水インフラの被害で、トイレ不足や長期にわたる不衛生なトイレ環境が被災者の心身の健康を害し、命に係わる問題となっていることも事実です。

私たちはこの 50 周年を節目に、地震だけでなく近年多様化する災害に対し、し尿処理の観点から被災時の人々の健康を維持するため、再度対策を見直し提案することといたします。し尿・浄化槽清掃を業とするものとして、日頃より適正な業務、確実な維持管理を推進することで「市町の清掃事務所」としての役割を確認し、より一層生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与していくため、「設立 50 周年記念大会」を開催いたします。

(様式 11)

B1102

令和 6 年 11 月 21 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 倉田 清一 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 6 年 11 月 20 日 (水)
出張先	静岡県葵区黒金町 56 ホテルアソシア静岡
出張の理由	静岡県環境整備事業協同組合設立 50 年記念大会 記念講演 ①失敗から学ぶ災害初動期の組織運営 ②トイレの確保から利用の確保へ
出張者 氏 名 印	渥美 誠 
(出張の顚末)	
別紙 報告書の通り	
(備考)	

静岡県環境整備事業協同組合 設立50周年記念大会

テーマ「いま見直す災害時のトイレ対策」

・日時 令和6年11月20日（水）

・場所 ホテルアソシア静岡

令和6年11月21日 渥美 誠

1. 大会概要

・静岡県環境整備事業協同組合は、市町村のし尿汲み取り等の清掃業務を代行する業者により昭和48年に発足、その後、し尿収集と浄化槽清掃の適正な業務遂行を通じて、生活環境の保全と公衆衛生の向上に貢献、昨年設立50年を迎えた。こうした中、当組合は、直近10年間に於いて、「災害時のトイレ・し尿処理研修会」を7回開催し、被災地の衛生的なトイレ環境を、命に係わる問題として様々な提案を行い、過去の大規模災害においても、下水インフラ被害による、トイレ不足や長期に及ぶ不衛生なトイレ環境が、被災者の心身の健康を害したと指摘する。この50周年を節目に、当組合が、地震など近年多発化、多様化する災害に対し、し尿処理の観点から、被災時の人々の健康維持のため、今大会を、再度、災害時のトイレ対策の見直しを提案する「設立50周年記念大会」と位置付けた。

・大会は、開会（13：30）～主催者挨拶～感謝状贈呈～来賓祝辞紹介～＜休憩＞～記念講演（第一部、第二部）～組合発表～閉会（17：00）。



2. 記念講演

＊「失敗から学ぶ災害初動期の組織運営～過去の教訓を未来に生かすために～」～第一部
講師 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 氏

<概要>

・氏は、1979年、芦屋市消防本部入庁、救助隊長、救急隊長を歴任、阪神淡路大震災では特命指揮を担当、その後、市長部局へ出向し、中越地震、中越沖地震、東日本大震災等の地震災害や福島、新潟豪雨災害、九州北部豪雨災害等に先遣隊として現地入り、災害対応本部運営を支援する。また、熊本地震では、最大の被災地である益城町の初代危機管理監として赴任、地域防災計画の改訂や新たに開発したアクションカード、ハイブリット型図上訓練で成果を上げると共に、西日本豪雨災害や九州北部豪雨災害等でも現地支援する。2022年、退任後、現職となるが、幾多の災害対策本部運営経験で得た課題を解決するための調査研究を行うと共に、各種防災、災害支援活動や講演活動を行う。令和6年能登半島地震では、発災当初から奥能登地域に現地入りし、災害対策支援を行い、課題の調査研究等に取り組む。今回、地震、大規模災害、災害時環境整備における課題や、災害初動期の組織運営、危機管理体制等を伺う。

・令和6年能登半島地震の自治体間支援での課題を、被災自治体と支援自治体の両面で指摘する。被災自治体の課題を、半島部の地理的条件による支援の困難性、被災自治体規模による災害対応組織力の困難性、過去から群発する地震への事前対策への課題と避難所運営の混乱、こうしたこれらの課題への実践的な受援体制が万全とは言い難い等を挙げる。一方、支援自治体（国、県内自治体、協定自治体、他府県自治体）の課題を、災害マネジメント総括支援員（GADM）やリエゾンの派遣、国や広域連合など異なるスキームでの派遣への調整、総括支援県と対口支援団体と調整協議、派遣期間の差による支援団体間の意思統一の混乱、派遣職員が有する権限格差による意思決定の遅れ、支援団体の被災経験の有無による提言内容のギャップが招く混乱等を挙げる。また、熊本地震での避難所、避難生活の課題への対応に触れ、避難所での避難者の空間確保、食事への配慮、避難所外避難の実態把握の遅れによる支援の差異等の課題について、居住空間確保や管理栄養士の意見、トイレの必要数、設置場所の環境整備を検討、その取組が、アクションカードの開発、地産食材活用の協定締結、避難所外避難者の動向調査システム研究に繋がった。

・能登半島地震と熊本地震についての前述課題等を踏まえた上で、自治体間支援の課題整理、今後に向けた提言を示した。支援を受ける側については、自治体職員と住民の合意形成に基づく事前防災体制の見直し、過去の災害等における対応記録の事前学習、災害に備える行動内容の様式化、都道府県及び基礎自治体との受援様式の統一等を、支援する側については、災害マネジメント総括支援員制度の見直し、都道府県が担うべき支援内容と、基礎自治体が担うべき支援内容の整理、被災経験の活用、被災地で行うべき支援業務は、補完なのか代替なのかの整理等を整理すべき内容とする。

・組織による危機管理は、危機管理組織の機能的な仕組みづくりと危機管理能力向上に向けた人づくりの整備が必要である。機能的な仕組みづくりにおける、その要は、危機想定、平常時体制と危機対処態勢、情報連絡体制、危機広報、ロジスティックスにあり、緊急時の本部機能は、早期察知、仕組み作動の情報機能、指揮統制機能（判断、決断、指揮）、即応できる実働機能と調整機能にある。人づくりにおける、求められる人的能力は、リーダーシップ能力、情報管理能力、状況判断能力、決断力、意思決定能力、クライシスコミュニケーション能力、対処に必要な技術的なスキルである。危機管理とは、危機を未然に回避抑制し、被害拡大を防ぎ、自立的な回復が可能になるレベルに至るまでの対応を目的とする組織経営活動であり、災害対応手順の標準化が必要となる。また、今後、CHATGPT の活用が重要になると加えた。

<所感>

・近年、災害が多発、多様化する中、多くの被災市町村に応援職員等が派遣されるが、こうした人的応援を円滑に受け入れる体制が十分整備されているとはいえない状況と言われ、内閣府は、令和3年6月、「市町村のための人的応援の受入れに関する受援計画作成の手引き」を改訂、受援シート（支援物資に係る業務、被災者支援・相談業務）の追加、受援体制整備のための参考事例の追加、応援職員等の受入れに関する基本的な流れの再整理、新型コロナウイルス感染症に係る留意事項の追加等による受援計画の充実を図る。受援対象とされる業務は、災害マネジメント、避難所（トイレ）運営、支援物資に係る業務、災害廃棄物処理、住家の罹災認定調査、罹災証明交付、被災者支援、相談業務の7業務がある。しかし、受援計画策定に当たっては、受援を要する業務は7業務以外にも多数あり、各自治体の弱みを事前に把握出来ていないことによる混乱、受援を求めるための意思決定の場である、災害対策本部会議が機能していないことによる場当たりの対応に終始、何の目的で、どの資格を持つ人材を、いつまでに、何人必要なのか判断出来ない、支援にきた職員等に関して、明確に現状を伝えることが出来ず、時間的ロスが生じる、受援により、組織全体の業務の改善が図られたときの組織体制の見直しのためのイメージが出来ない、物資も含めた受援時の「要請シート」の統一が都道府県内で統一されていないことによる混乱等の課題がある。

・初動対応への姿勢は、一刻も早く情報を共有化、能動的な対処（プロアクティブの原則～疑わしいときは行動せよ。最悪事態を想定して行動せよ。空振りも許されるが、見逃しは許されない。）負傷者、被害者など関係者への配慮（感情的な障壁を作らない）にある。改めて、初動期の組織運営の充実が、極めて重要と考える。

＊「トイレの確保から利用の確保へ～能登半島地震のトイレ事情から見えてきた課題～」

～第二部

講師 特定非営利活動法人日本トイレ研究所 [REDACTED] 氏

<概要>

・ [REDACTED] 氏は、まちづくりシンクタンクを経て、現在、特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事に就任、災害時のトイレ調査や防災トイレワークショップの実施、防災トイレ計画の作成、小学校のトイレ空間改善を展開する。また、「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、防災トイレアドバイザーの育成に取り組む。

・ 東日本大震災の避難所で問題となった施設、設備についてのアンケート調査結果は、トイレ 74.7%、暖房設備 70.3%、給水、上水設備 66.7%、通信設備 57.5%と続く。東日本大震災以前の調査においても、避難所で必要なものを、発災後 3 週間程度までは一番に簡易トイレと挙げる。

・ 能登半島地震発災後、避難所におけるトイレ調査を行った。調査方法は、避難所等の現場確認及び運営担当者等へのヒヤリング、調査対象は輪島市内 12 か所、七尾市内 9 か所の 21 か所。仮設トイレの設置までに要した日数は、仮設トイレの設置日が判明している 10 か所のうち、最も早く到着したのは 1 月 3 日、1 週間以内 60%、2 週間以内 30%、15 日以上が 10%。また、屋外トイレの照明、レイアウト状況は、16 か所の避難所のうち、屋外照明（トイレ及び周囲を照らす専用の照明）があったのは 31%、男女別等のレイアウトが明確だったのは 44%。特に、屋外トイレのレイアウトは、犯罪チャンスを与えない（犯罪機会論）トイレ環境の視点からも重要と指摘する。

・ 災害時のトイレ問題を、不衛生なトイレによる感染症、水分摂取を控えることによる関連死、心理的負担による不和などを挙げる。災害時における切れ目のないトイレ環境を確保するためには、発災直後における携帯トイレ、簡易トイレから始まる、マンホールトイレ、仮設トイレを、時間経過に沿って最適に組み合わせることが必要となる。地震後、何時間でトイレに行きたくなったかとの調査に、熊本地震では 38.5%が 3 時間以内、72.9%が 6 時間以内と答え、以前の阪神淡路大震災、東日本大震災での調査でも同様な結果で、何よりも、トイレが水や食料よりも一刻も早く必要であることが、経験値からも歴然であり、トイレ環境を発災 3 時間以内に確保することが最重要である。

・ 今回の能登半島地震における、仮設トイレ、トイレトレーラー、トイレカーのくみ取りは、調査回答を得られた 12 か所の避難所すべてが、定期的にくみ取りを実施し、1 日 1 回実施している避難所が 75%（2 日 1 回～17%、3 日 1 回～8%）で最も多かったが、対応が可能かと疑問を投じた。

・ 平成 30 年 7 月、西日本豪雨災害へ対応した倉敷市下水道部職員の現場の声は、「トイレはあれば良い」という考えは災害時には通用しない。災害時だからこそ、安心して使用できるトイレが必要である。そのため、設置とともにトイレの維持管理を業者へ依頼し、高圧洗

浄車を使用した巡回作業（くみ取り、清掃、ペーパー補充、水補給等）を開始したと言う。

・能登半島地震の教訓を踏まえ、トイレの確保から、利用の確保に向けた7つの提案を挙げた。トイレ利用確保のための関連府省、チームの設置。避難所や拠点施設におけるトイレの確保・管理計画の徹底。仮設・移動トイレは「快適トイレ」を標準化。避難所トイレのバリアフリー化とユニバーサルデザイン化。行政・企業等の担当者を対象に防災トイレ研修の実施。避難所トイレのアセスメントの確立。災害用トイレの技術改善と公的備蓄の推進。

<所感>

・発災当初における携帯トイレ使用について、今回の能登半島地震避難所21か所中19か所で使用され、携帯トイレの初動対応の有効性を改めて確認したが、携帯トイレの必要量不足、使用環境の確保、使用方法の周知等の課題が浮き彫りとなった。更に、学校での周知の必要性や使用後の回収方法、使用後の処分方法など携帯トイレの環境整備が重要となっている。また、マンホールトイレ使用について、下水道への接続はくみ取りの必要はなく、それ以外の便槽や浄化槽は一定期間の使用が可能であるなど有効性が高い。

・■■■■氏は、災害時のトイレ環境を快適にすることは、贅沢ではない！災害現場では、くみ取りは環境省が、仮設トイレは経産省が、下水道は国交省が、その他所管省庁が対応するが、これでは、災害対応が機能不全に陥る可能性があり、これらの関係部署を繋げ統括する司令塔が必要と指摘する。災害時のトイレ環境充実が最優先である事を再確認した。

(様式6)

8/202

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和 6 年 12 月 24 日 (火) 1日間																					
出張先 (目的)	静岡県庁 「森林環境譲与税活用事業及び森の力再生事業に係る勉強会」 出席																					
出張者氏名	須藤 京子	井田 博康	露木里江子	神間 郁子																		
	小泉 翠	藤田 典良		(計6名)																		
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	23,300 円	JR新幹線切符代 浜松ー静岡 往復 @4,660 円×5名分																				
〃	4,300 円	新幹線往復切符代 浜松ー静岡 @4,300 円×1名分 (ミスター101 浜松駅北口店)																				
〃	1,410 円	タクシー代実費 ①静岡県庁ー静岡県庁 1台 @750 円×1台 ②静岡県庁ー静岡駅 1台 @660 円×1台																				
日 当	9,000 円	@ 1,500 円 × 1日 × 6名分																				
合 計	38,010 円																					
<table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">金 額</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">拾</td> <td style="width: 5%;">万</td> <td style="width: 5%;">千</td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">拾</td> <td style="width: 5%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </table> 上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。 令和 6 年 12 月 26 日 代 表 者 会 長 倉田 清一					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円				¥	3	8	0	1	0
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
			¥	3	8	0	1	0														
〈詳細〉 JR 切符代・タクシー代 領収書 別紙添付 行程 新幹線 タクシー(1台) タクシー(1台) 新幹線 浜松駅 == 静岡駅 静岡県庁 静岡駅 == 浜松駅																						

往復チケット代
(2枚1000円 - 消費税)

研修費 B1202 12月分
12/26 支払分
14
12/4 静岡出張
旅費
¥38010-
支払

領収書
浜松市議会 自由民主党浜松
2024.12.24 登録番号: T3180001031569
金額 ¥4,660 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(50677 4枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅MV4発行 60678-01
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

領収書
2024年12月24日 12時41分
浜松市議会 自由民主党浜松

ご利用ありがとうございました。

金額 4,300 円

上記金額正に領収致しました。
但し、チケット代として

ミスター101 浜松駅北口店 5
静岡県浜松市中央区砂山町330-5
TEL:053-4031111
登録番号:12080402006008

領収書
2024.12.24 登録番号: T3180001031569
金額 ¥4,660 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(30640 4枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅MV3発行 40641-01
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

領収書
2024.12.24 登録番号: T3180001031569
金額 ¥4,660 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(00637 4枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅MV3発行 10638-01
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

領収書-No 5
窓口-No 1

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松

金額 ¥4,660円
(消費税等込み・10%)

但し、乗車券類代金として

上記金額確かに領収致しました

2024年12月24日
株式会社ジェイアール東海ツアーズ
登録番号: T5010001046449

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

浜松支店

担当者

領収書
2024.12.24 登録番号: T3180001031569
金額 ¥4,660 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(10680 4枚)
東海旅客鉄道株式会社
浜松駅MV4発行 20681-01
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

973-代 (往復) 2件

領 収 書

2024年 12月 24日

車両番号 0108

運賃 ¥750円

合計 ¥750円

立替 円

(適用税率10%)

日の丸交通株式会社

静岡営業所

静岡市駿河区曲金 6-6-18

☎054-286-1337

☎054-366-1177(総機)

登録番号 T1080001018697

領 収 証

現・チ・ク・割引 No.1929

日付 2024年 12月 24日

車番 000017 0000

基本運賃 ¥660円

合計 ¥660円

上記の様に領収致しました

消費税率 10%

羽衣タクシー株式会社

電話 054-283-8585

静岡市駿河区豊田3丁目5番47号

毎度ご乗車ありがとうございます

登録番号

T8080001004209

※時間的・身体的理由に
よりタクシー利用